

# 2021年度第3四半期 決算スライド補足資料

2021年11月11日  
楽天グループ株式会社



# 連結業績

# Q3/21 売上収益と営業利益\*1

(単位：十億円)

	Q3/20	Q3/21	YoY
<b>コア事業*2</b>			
売上収益	320.9	350.7	+9.3%
営業利益	34.6	42.4	+22.6%
<b>市場変動型等/投資事業*3</b>			
売上収益	32.9	32.1	-2.5%
営業利益	4.2	7.4	+77.9%
<b>将来の成長に向けた先行投資型事業*4</b>			
売上収益	50.1	62.5	+24.6%
営業利益	-69.4	-109.5	-40.1
<b>調整額</b>			
売上収益	-42.5	-38.3	+4.2
営業利益	1.9	1.8	-2.9%
<b>連結</b>			
売上収益	361.4	406.9	+12.6%
Non-GAAP 営業利益	-28.7	-57.7	-29.1
IFRS 営業利益	-39.8	-7.5	+32.3

\*1 セグメント変更に伴い、Q2/21より「コア事業」「市場変動型等/投資事業」及び「将来の成長に向けた先行投資型事業」の定義を以下の通りに変更

\*2 「市場変動型等/投資事業」及び「将来の成長に向けた先行投資型事業」を除くすべての事業

\*3 楽天証券、楽天損保及び投資事業

\*4 物流関連投資及びモバイルセグメントに含まれるすべての事業

# 楽天エコシステムの超拡大

メンバーシップバリューはフィンテックが堅調に推移した一方、昨年のコロナ禍で急増したECのメンバーシップバリューが反落した影響でマイナスとなったが、2年CAGRでは16%増加

2年CAGR  
**+16%**



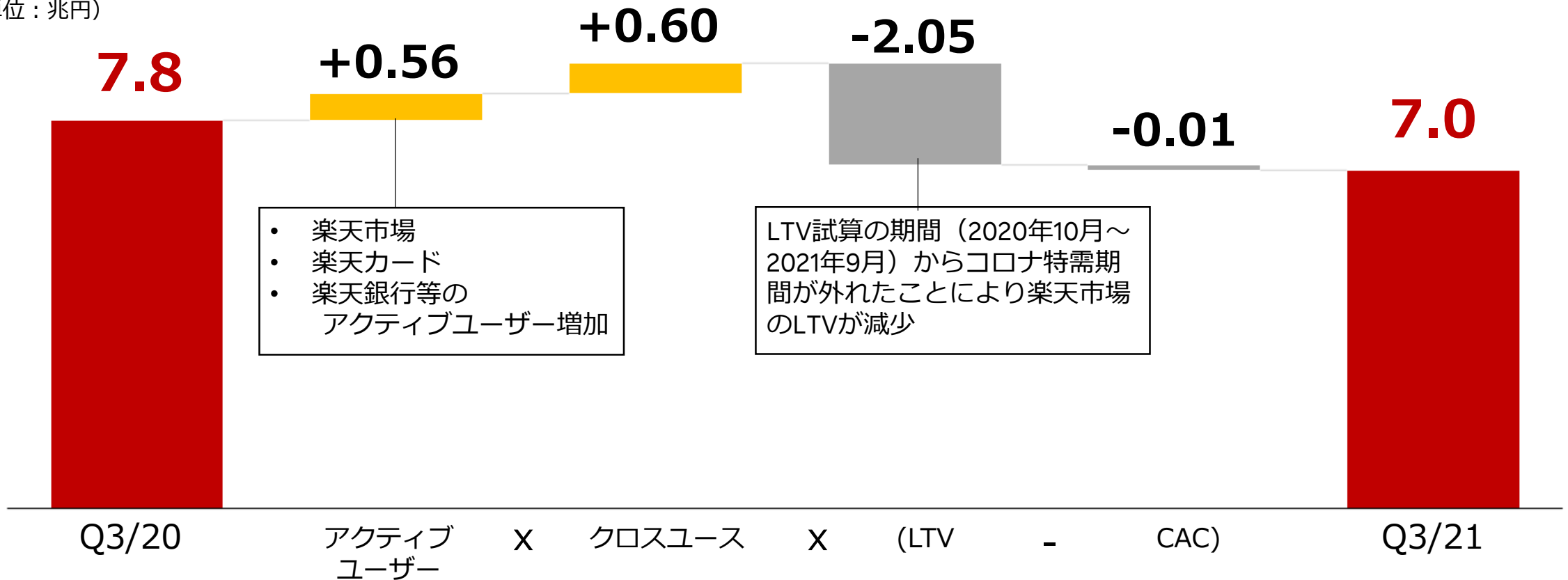
メンバーシップ  
バリューターゲット  
**10兆円**

\* モバイル事業は上記計算に含めない

# 楽天エコシステムのメンバーシップバリュー

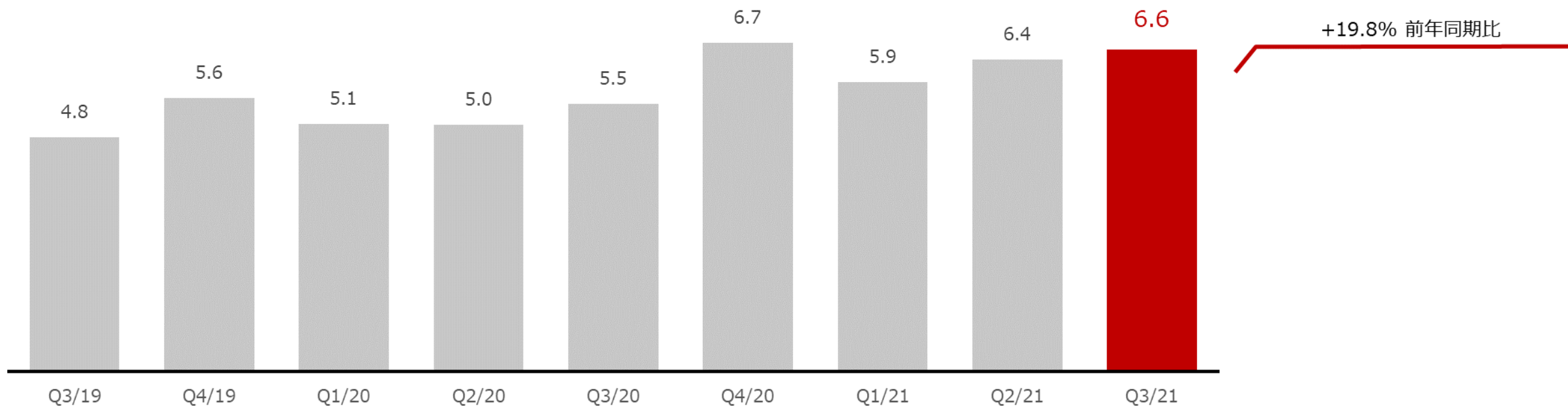
メンバーシップバリューはフィンテックが堅調に推移した一方、  
昨年のコロナ禍で急増したECのメンバーシップバリューが反落した影響で減少

(単位：兆円)



# グローバル流通総額\*1\*2

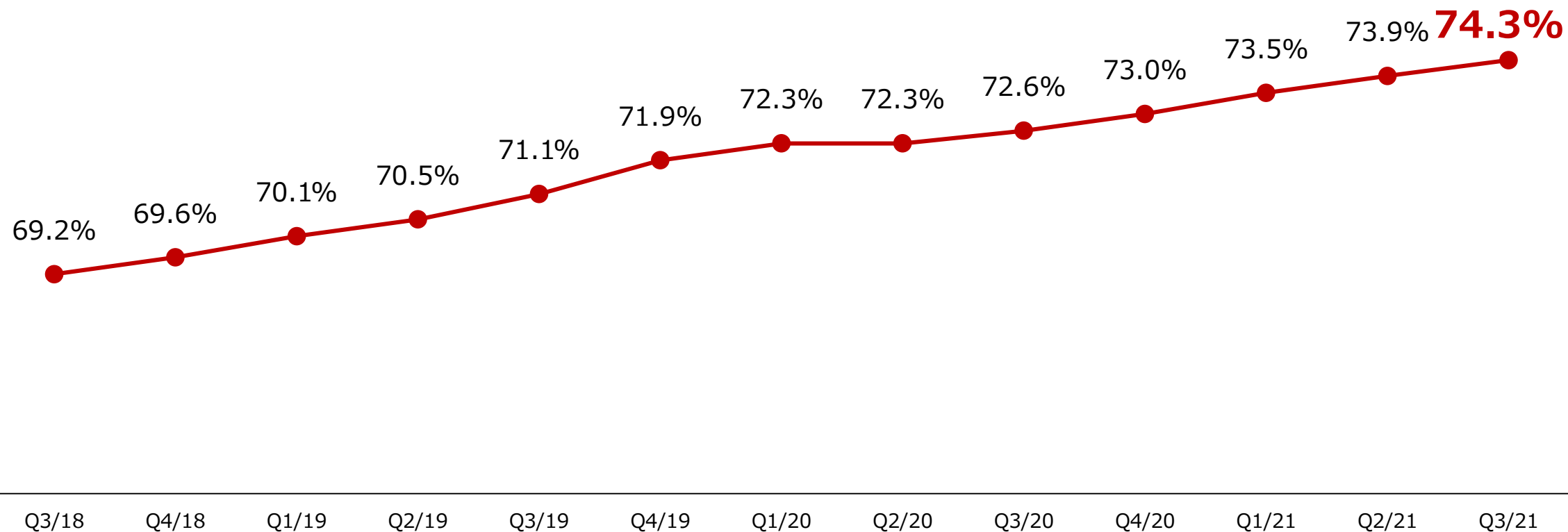
(単位：兆円)



\*1 グローバル流通総額 = 国内EC流通総額 + クレジットカードショッピング取扱高 + 楽天Edy決済取扱高 + 楽天ペイ決済取扱高 + 楽天ポイントカード取扱高 + 海外EC流通総額 + Rakuten Rewards (Ebates) 流通総額 + デジタルコンテンツ取扱高 + Rakuten Advertising (Rakuten Marketing) 取扱高

\*2 決済・アフィリエイトサービスには、楽天グループ内取引を含む

# クロスユース率\*の拡大



\* 過去12か月間における2サービス以上利用者数／過去12か月間における全サービス利用者数 (2021年9月末時点)  
(楽天ポイントが獲得可能なサービスの利用に限る)

# Q3/21 連結業績サマリー

(単位：十億円)

	Q3/20	Q3/21	YoY
売上収益	361.4	406.9	+12.6%
Non-GAAP 営業利益	-28.7	-57.7	-29.1
Non-GAAP 営業利益 (モバイル、物流、投資事業の損益除く)	41.2	48.0	+16.5%
IFRS 営業利益	-39.8	-7.5	+32.3

AltioStar Networks, Inc.  
の段階取得に係る差益  
約595億円含む



# Q3/21 売上収益と営業利益

(単位：十億円)

		Q3/20	Q3/21	前年同期比
国内EC	売上収益	148.7	168.5	+13.3%
	営業利益	15.4	21.4	+39.0%
その他	売上収益	65.9	70.9	+7.7%
	営業利益	-6.8	3.1	+9.9
インターネットサービスセグメント				
	売上収益	214.6	239.4	+11.6%
	営業利益	8.6	24.5	+185.2%
フィンテックセグメント				
	売上収益	144.0	150.9	+4.8%
	営業利益	22.3	21.2	-5.1%
モバイルセグメント				
	売上収益	45.4	54.9	+21.1%
	営業利益	-61.5	-105.2	-43.8
調整額				
	売上収益	-42.5	-38.3	+4.2
	営業利益	1.9	1.8	-2.9%
連結				
	売上収益	361.4	406.9	+12.6%
	Non-GAAP 営業利益	-28.7	-57.7	-29.1
	IFRS 営業利益	-39.8	-7.5	+32.3

\* Q4/20に、コンテンツ関連事業をインターネットサービスセグメントからモバイルセグメントに移管。更に、Q2/21より、北米地域でデジタルコンテンツサイト等の運営を行う一部の事業及びViber等、一部の事業をモバイルセグメントからインターネットサービスセグメントに移管し、遡及修正しています。

# Q3/21 Non-GAAP営業利益調整額

非経常的な項目は主にAltiostarの段階取得差益を計上

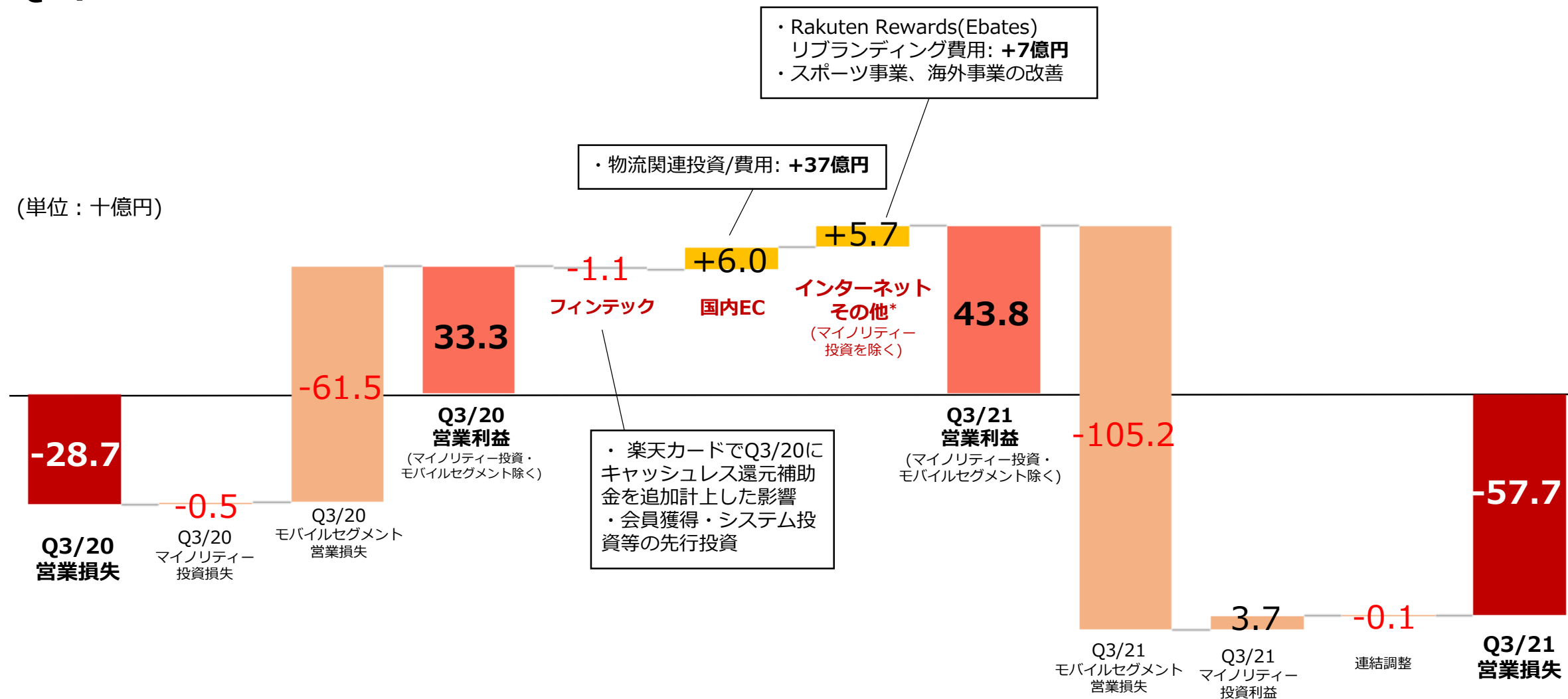
(単位：十億円)

	Q3/20	Q3/21	前年同期比
Non-GAAP営業利益	-28.7	-57.7	-29.1
無形資産償却費 (PPA)	-2.6	-1.3	+1.3
株式報酬費用	-2.4	-2.3	+0.1
非経常的な項目	-6.1	53.8	+60.0
IFRS営業利益	-39.8	-7.5	+32.3

\* 非経常的な項目には、Altiostar Networks, Inc.の完全子会社化に伴う段階取得に係る差益59,496百万円、楽天ポイントの規約等の見直しによるポイント引当金の増加に伴う費用5,578百万円等が含まれています

# Q3/21 Non-GAAP 営業利益詳細

(単位：十億円)



\* 「インターネットその他」は主に海外EC事業、スポーツ関連事業を含む

# 連結・主要子会社のバランスシート概要①(2021年9月末) \*単体BSは内部取引を含む

(単位：十億円)

現金預金 3,841.7	借入金 2,569.6
証券業の 金融資産 3,393.7	証券業の 金融負債 3,331.1
銀行業の 有価証券 ・貸付金 2,676.9	銀行業 の預金 6,109.3
カード事業 の貸付金 2,030.6	
その他の 資産 3,496.6	その他 の負債 2,062.8
	資本 1,141.2

総資産 15,439.6

**連結**

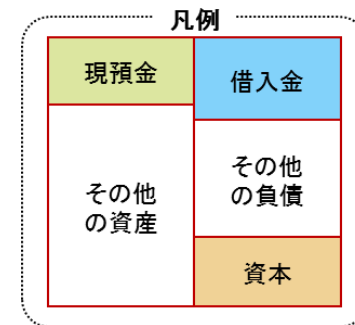
劣後債  
225.6

現金預金 187.4	借入金 652.2
その他の 資産 2,588.7	資本 1,102.4

総資産 2,776.2

**楽天グループ(株)**

その他  
の負債  
796.1  
劣後債  
225.6



有形固定資産 660.4	借入金 487.7	リース債務 195.3
無形資産 124.7	その他の負債 220.4	資本 153.0
その他の資産 271.2		

総資産 1,056.3

**楽天モバイル**

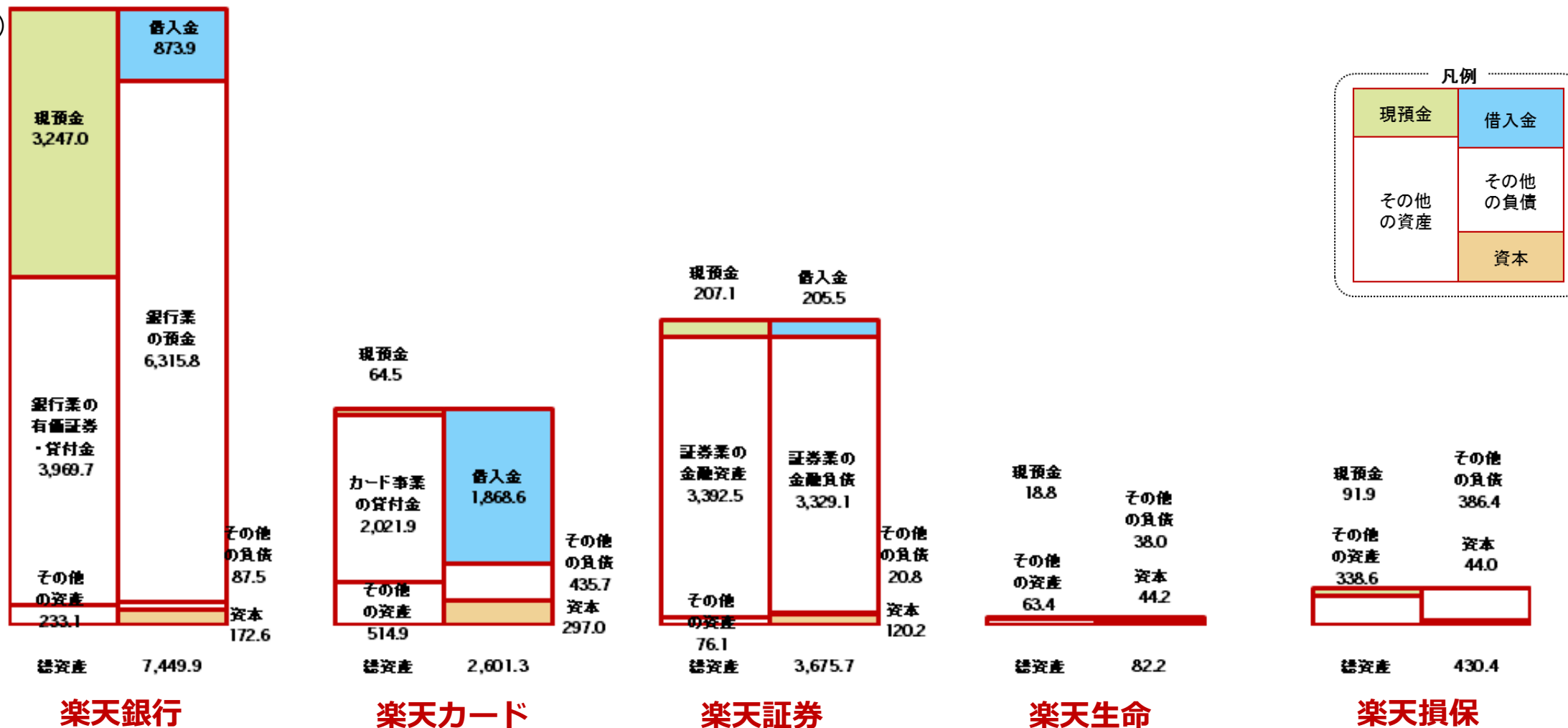
\* 楽天グループ(株)、楽天銀行、楽天カード、楽天証券、楽天生命、楽天損保、楽天モバイルはIFRSに準拠した単独決算の数値

\* 借入金 = 普通社債 + CP + 銀行借入金等

\* 単体BSは内部取引を含む

# 連結・主要子会社のバランスシート概要②(2021年9月末) \*単体BSは内部取引を含む

(単位：十億円)



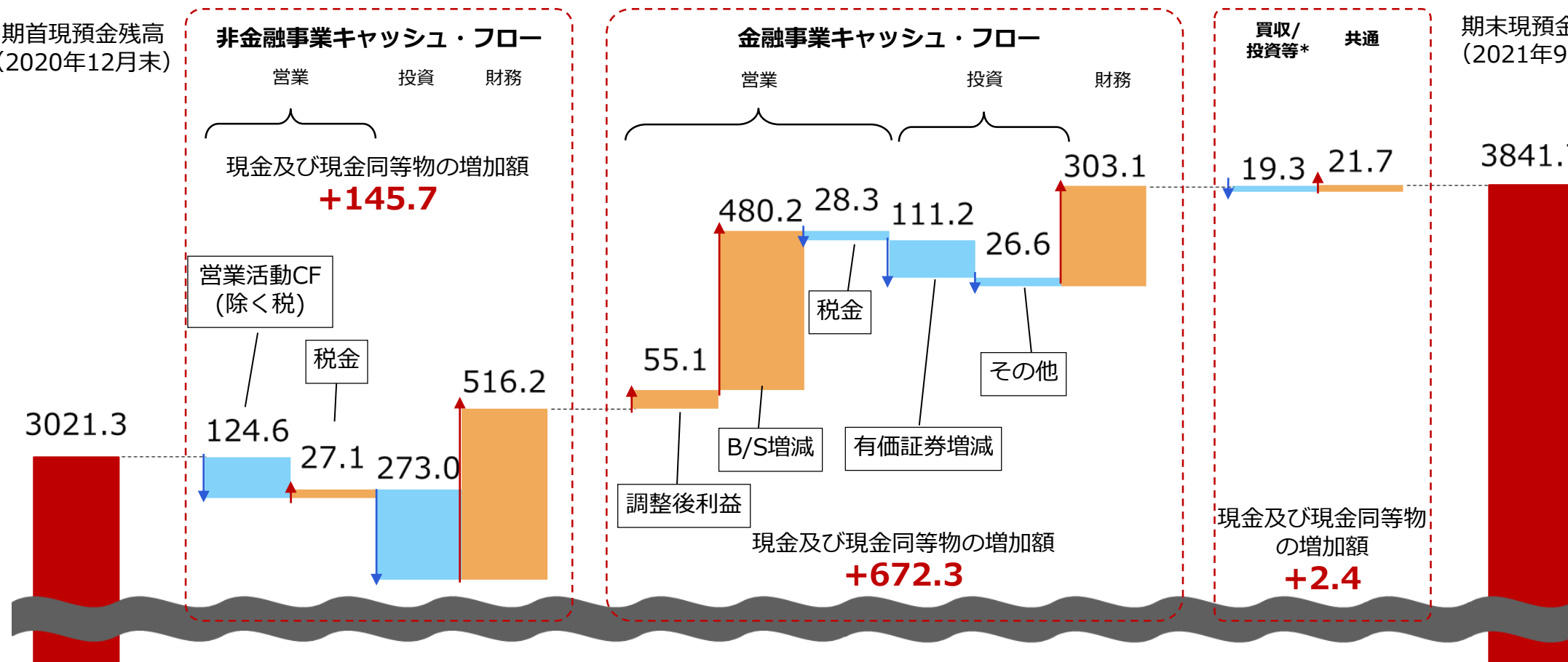
\* 楽天グループ(株)、楽天銀行、楽天カード、楽天証券、楽天生命、楽天損保、楽天モバイルはIFRSに準拠した単独決算の数値  
 \* 借入金 = 普通社債 + CP + 銀行借入金等  
 \* 単体BSは内部取引を含む

# キャッシュ・フローの状況 (2021年1月 - 9月)

(単位：十億円)

期首現預金残高  
(2020年12月末)

期末現預金残高  
(2021年9月末)



\* 買収/投資等には、「子会社の取得による支出」及び「持分法投資の取得による支出」の他、非金融における「有価証券の取得による支出」及び「有価証券の売却及び償還による収入」が含まれます。

# インターネットサービスセグメント

# 国内EC / ショッピングEC 流通総額\*1\*2

Q3/21ショッピングEC 流通総額

**+8.7%**

前年同期比

Q3/21 国内EC 流通総額

**1.2兆円**

**+7.6%**

前年同期比

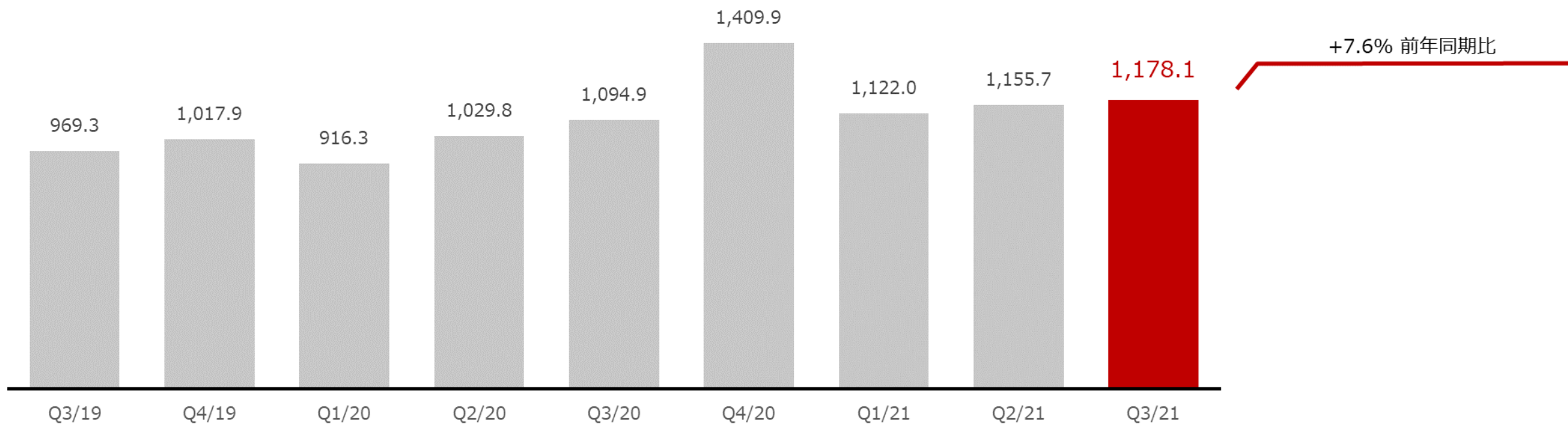
\*1 国内EC流通総額（一部の非課税ビジネスを除き、消費税込み）=市場、トラベル（宿泊流通）、ブックス、ゴルフ、ファッション、ドリームビジネス、ビューティ、デリバリー、Rakuten24などの日用品直販、オートビジネス、ラクマ、Rebates、楽天西友ネットスーパー等の流通額の合計

\*2 ショッピングEコマース=楽天市場 + 1st パーティー（ファッション、ブックス、Rakuten24などの日用品直販、ネットスーパー）+ オープンEC（Rebates、楽天ペイ オンライン決済）+ ラクマ



# 国内EC 流通総額\*

(単位：十億円)

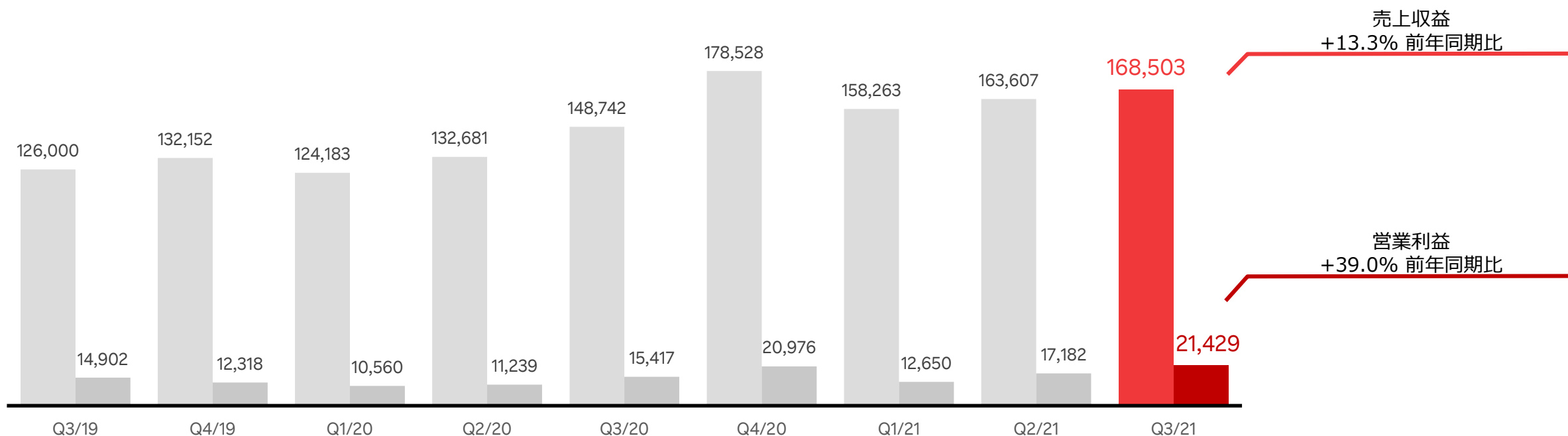


\* 国内EC流通総額（一部の非課税ビジネスを除き、消費税込み）=市場、トラベル（宿泊流通）、ブックス、ゴルフ、ファッション、ドリームビジネス、ビューティ、デリバリー、Rakuten24などの日用品直販、オートビジネス、ラクマ、Rebates、楽天西友ネットスーパー等の流通額の合計

# 国内EC 四半期業績推移\*

売上収益は、前年同期にECの需要拡大やGotoトラベルキャンペーンによる押し上げ効果があったものの、+13.3%前年同期比と堅調に推移。営業利益は、既存事業の成長に加え、物流事業をJP楽天ロジスティクス(株)に承継したことなどにより、+39.0%前年同期比で拡大

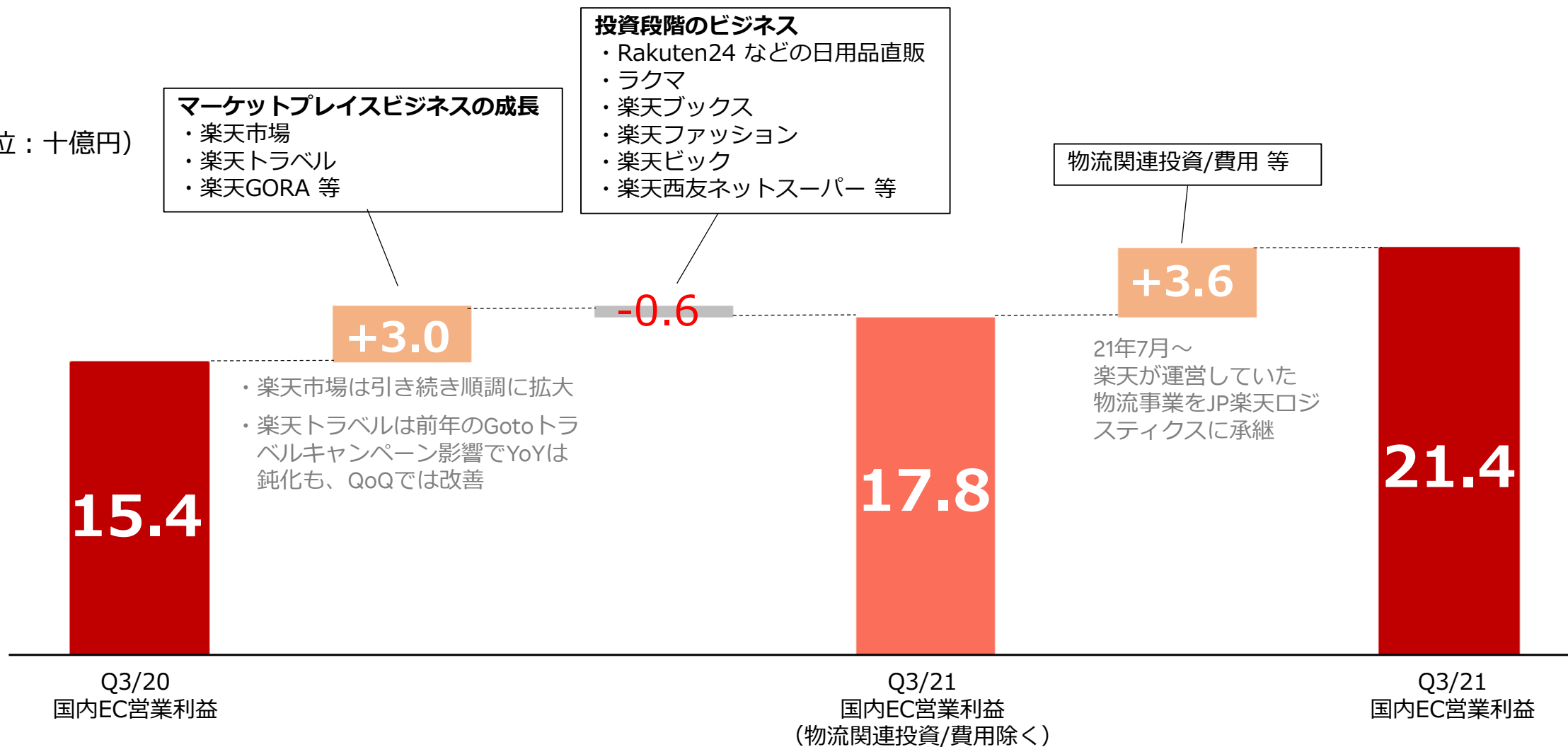
(単位：百万円)



\*国内EC=市場、トラベル、ボックス、ゴルフ、ファッション、ドリームビジネス、ビューティ、Rakuten24などの日用品直販、物流、オートビジネス、ラクマ、Rebates等

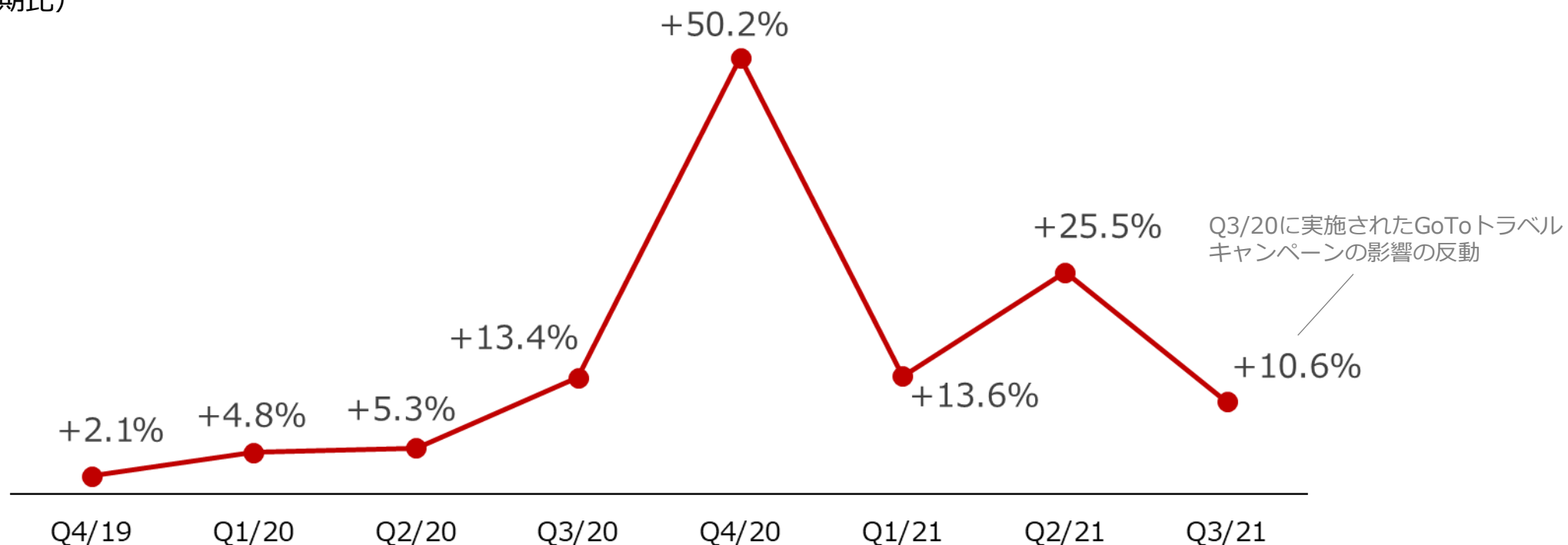
# Q3/21 国内EC営業利益詳細

(単位：十億円)



# 国内EC マーケットプレイスビジネス\* 営業利益 前年同期比推移

(前年同期比)



\*マーケットプレイスビジネス=市場、トラベル、ゴルフ、ドリームビジネス等

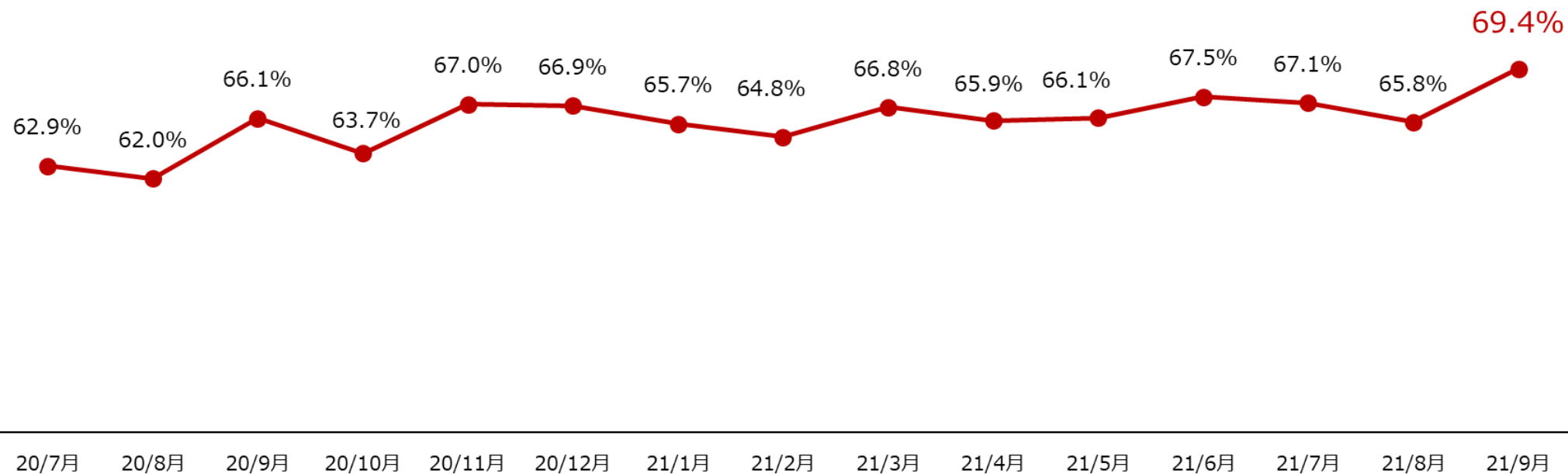
## Q3/21 楽天市場モバイル流通総額比率\*

79.6%

+2.5ポイント 前年同期比

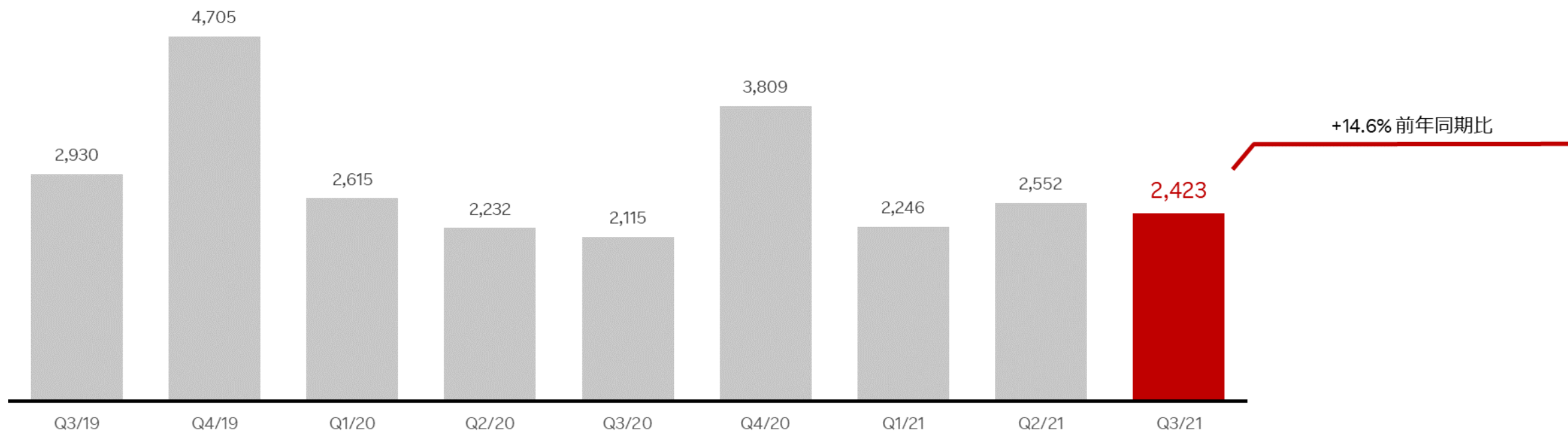
\*モバイル流通総額比率=楽天市場モバイル流通総額/楽天市場流通総額合計(スマートフォン、タブレットを含む)

# 楽天市場流通総額における楽天カード決済比率



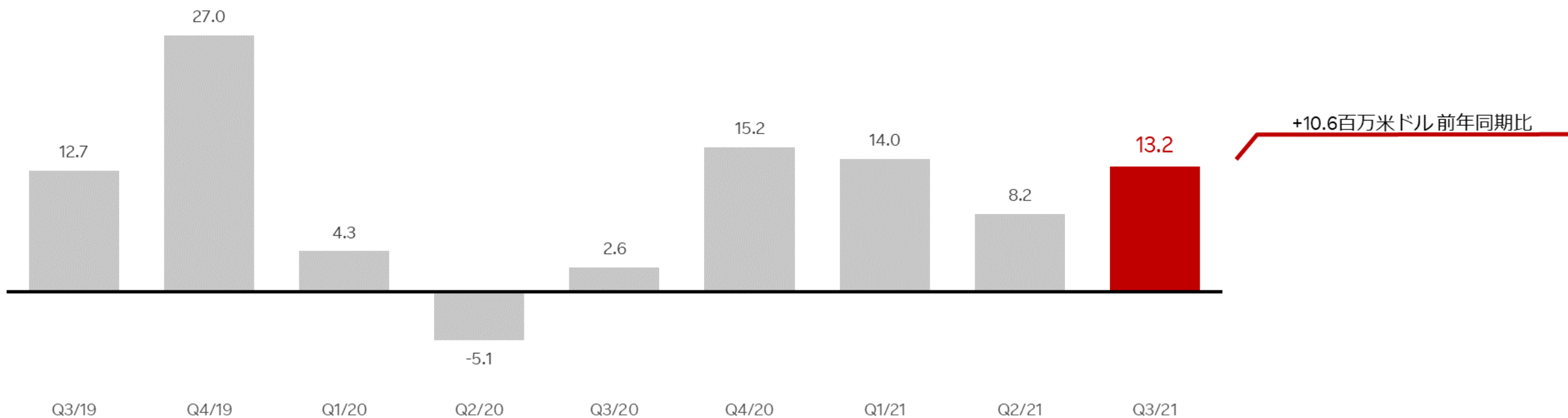
# Rakuten Rewards (Ebates) 流通総額

(単位：百万米ドル)



# Rakuten Rewards (Ebates) 営業利益推移\*1\*2

(単位：百万米ドル)



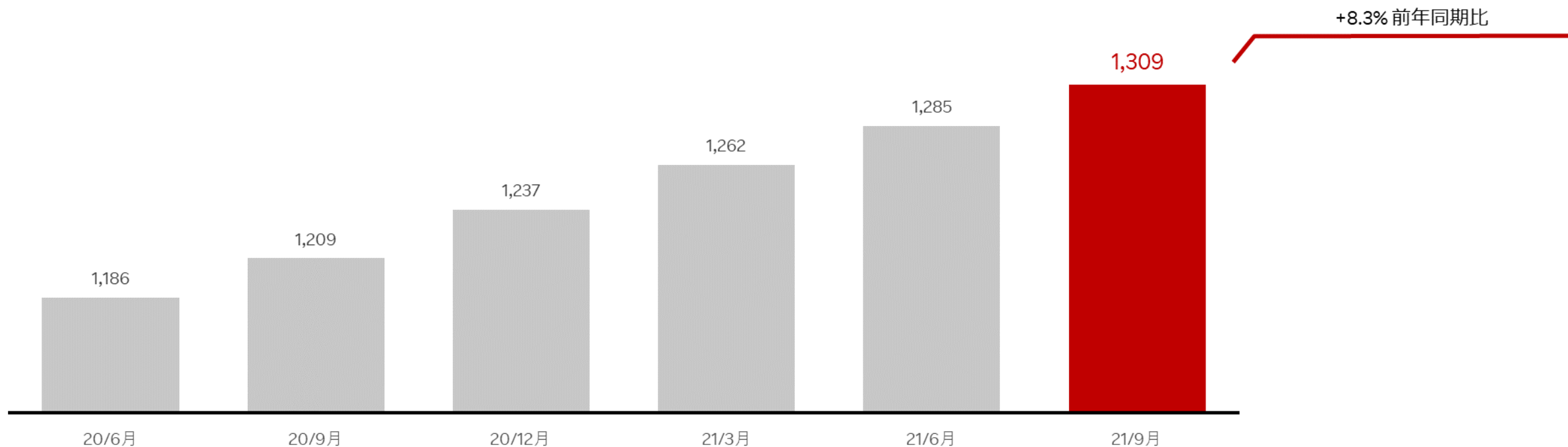
\*1 リブランディング費用20.4百万米ドル(Q3/19)、27.4百万米ドル(Q4/19)、5.2百万米ドル(Q1/20)、5.1百万米ドル(Q2/20)、6.3百万米ドル(Q3/20)及び2.5百万米ドル(Q4/20)を除く

\*2 社内における配賦費用の付け替え等に伴い営業利益を変更しており、過去の営業利益も遡及修正済み



# Viber ユニークID数\*1\*2

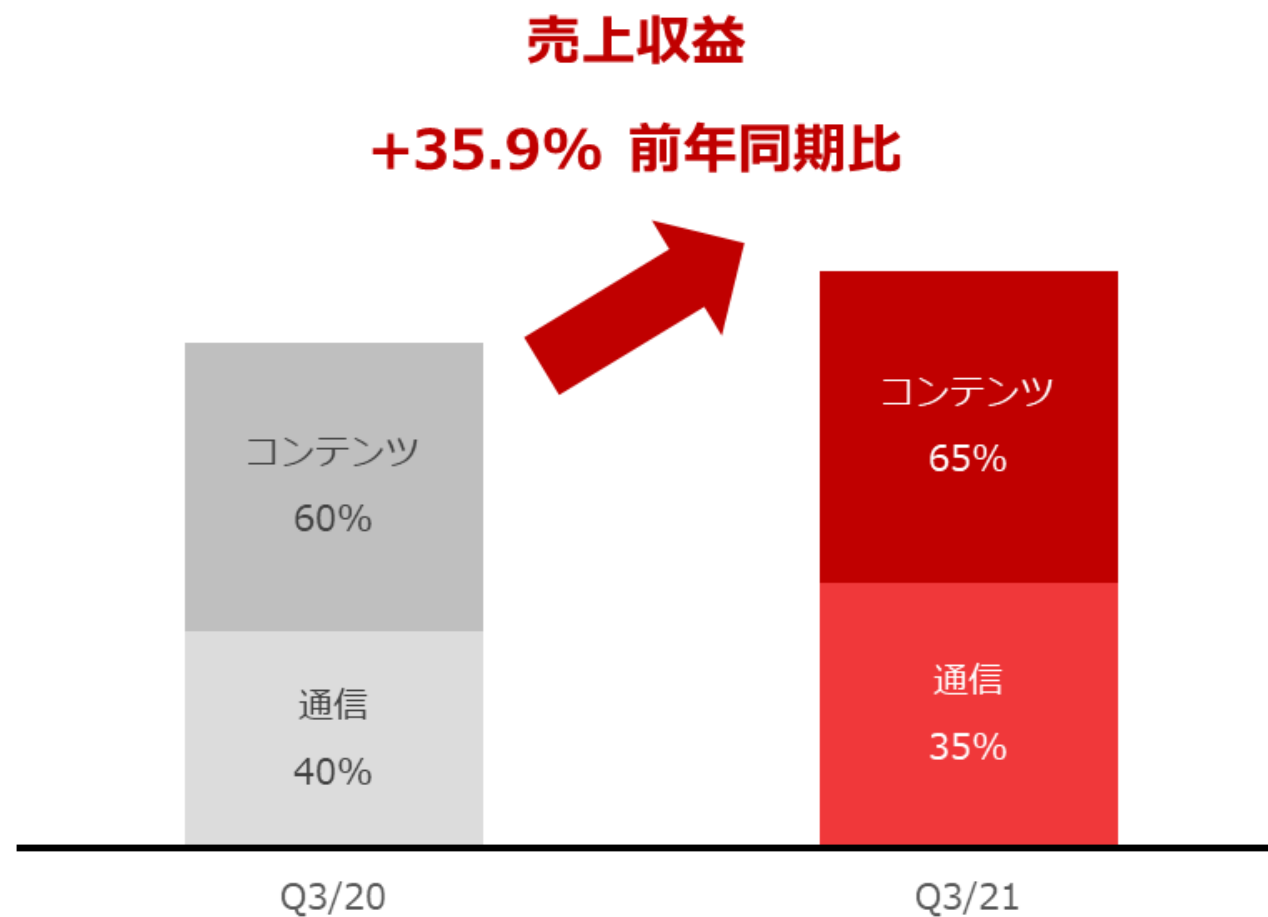
(単位：百万ID)



\*1 ユニーク携帯番号登録者数（解約者を除く）

\*2 Q2/21に、Viber事業をモバイルセグメントからインターネットサービスセグメントに移管

# Viber 売上収益<sup>\*1\*2</sup>



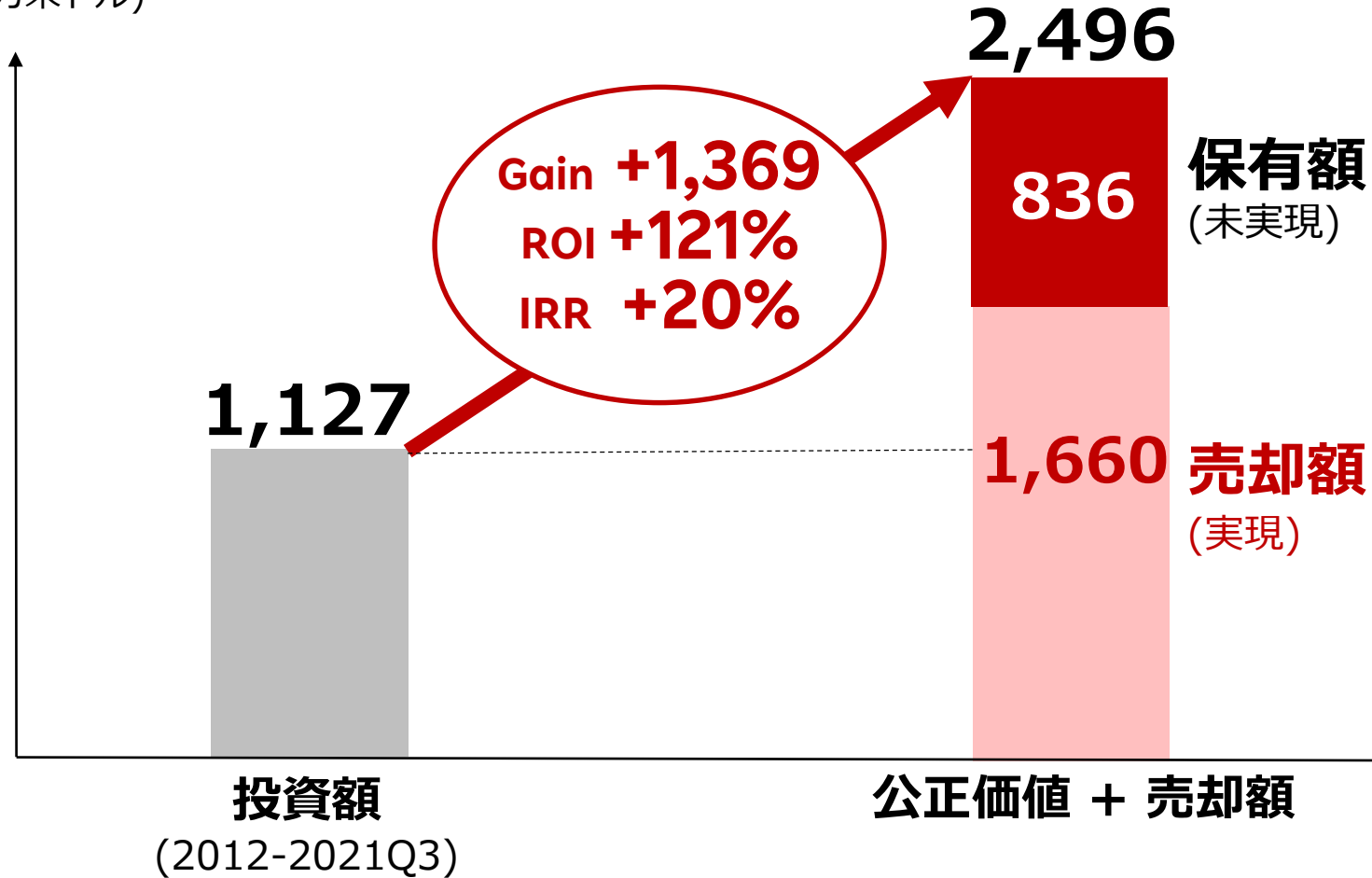
\*1 通信: Viber Out, Viber In, SMS / コンテンツ: サービスメッセージ、広告、ステッカー等

\*2 Q2/21に、Viber事業をモバイルセグメントからインターネットサービスセグメントに移管

# Rakuten Capital\*1 投資パフォーマンス

## 楽天キャピタル 投資パフォーマンス (21年9月末時点)\*2

(単位：百万米ドル)



\*1 楽天グループ 投資事業 (楽天キャピタル)

\*2 Lyft・楽天メディカル等、楽天キャピタル以外のマイノリティー投資を除く

# マイノリティー投資ポートフォリオ

保有分

売却済\*1

楽天キャピタル以外\*2

投資件数\*3 :

39

29

2

インターネット

 carousell

SHOPBACK

epic!

≡ VERISHOP

fever

dataX

ライドシェアリング

goto

 cabify

Glovo!

フィンテック

TORANOTEC

サステナビリティ

 CARIUMA

ヘルスケア

 The Quality Sleep  
airweave

 overture

Genesis Healthcare

モバイル/AI

 ROBIN

 AW

 Pinterest

 Careem  
(一部)

» VISIONAL

 Upstart

lyft

Rakuten Medical  
(関連会社)

\*1 2015年以降売却分、件数は一部売却を除く

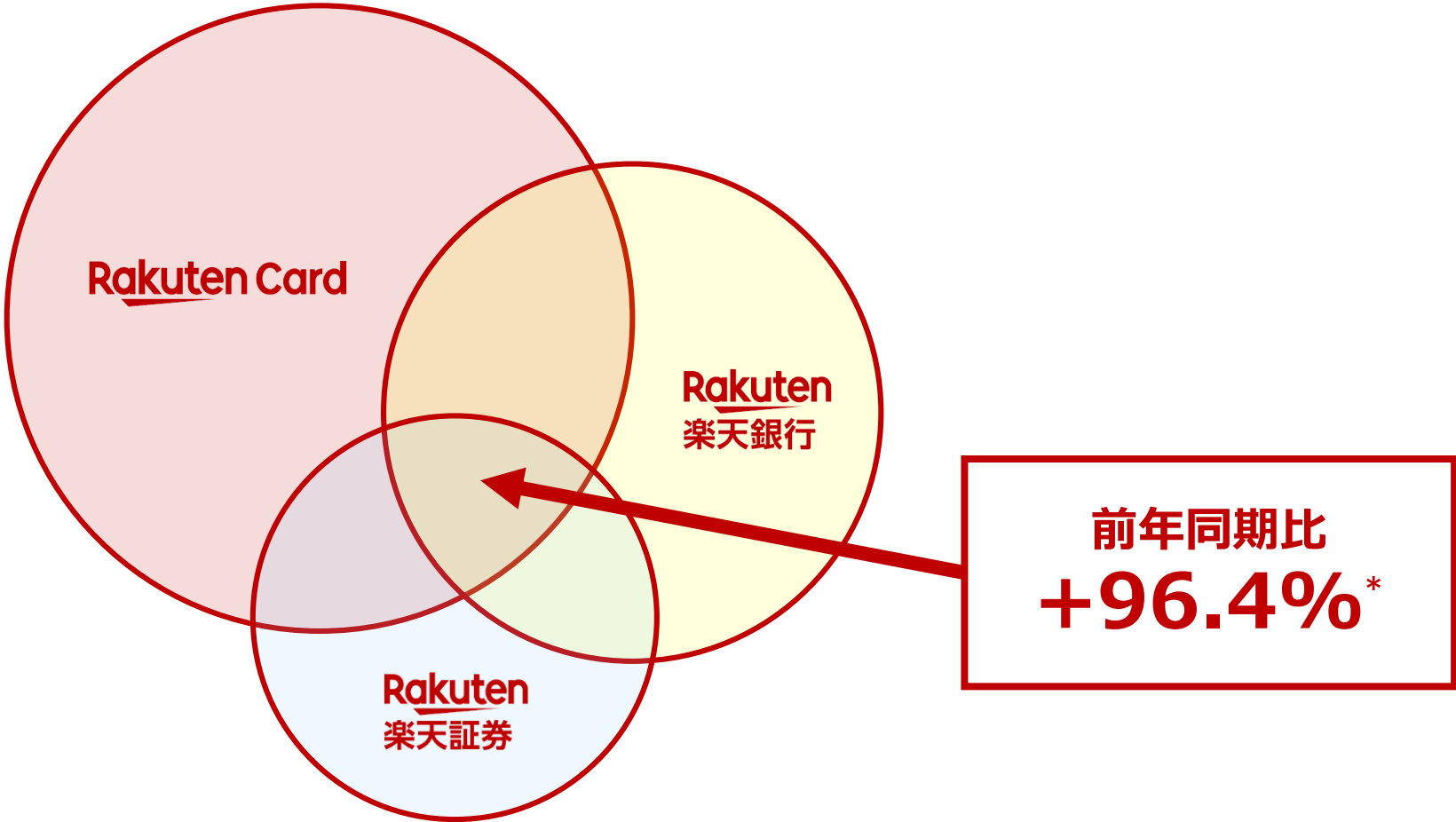
\*2 Lyftと楽天メディカルは、楽天キャピタルから他ビジネスへ移管

\*3 投資件数はQ3/21時点の楽天キャピタルの投資に限定

# フィンテックセグメント

# フィンテック事業間のクロスユース事例

(ユニークユーザー数)



\* 2021年9月時点  
\* Q3/20よりクロスユースの集計方法を変更

# Q3/21 フィンテックセグメント業績サマリー

(単位：十億円)

	売上収益	前年同期比	営業利益	前年同期比
楽天カード	68.5	+5.4%	9.8	-15.0%
楽天銀行	25.5	+7.5%	7.3	+8.8%
保険事業	23.8	-11.2%	1.9	+2.1%
楽天ペイメント	9.6	+16.4%	-0.9	+0.8
その他	1.5	+1.3%	-0.8	-0.4
フィンテック 合計 (除く楽天証券)	128.9	+2.9%	17.2	-3.8%
楽天証券	22.0	+17.1%	4.0	-10.7%
フィンテック 合計	150.9	+4.8%	21.2	-5.1%

\* 保険事業は生命保険、損害保険、ペット保険、保険代理店を含む。詳細なデータは参考資料に掲載。

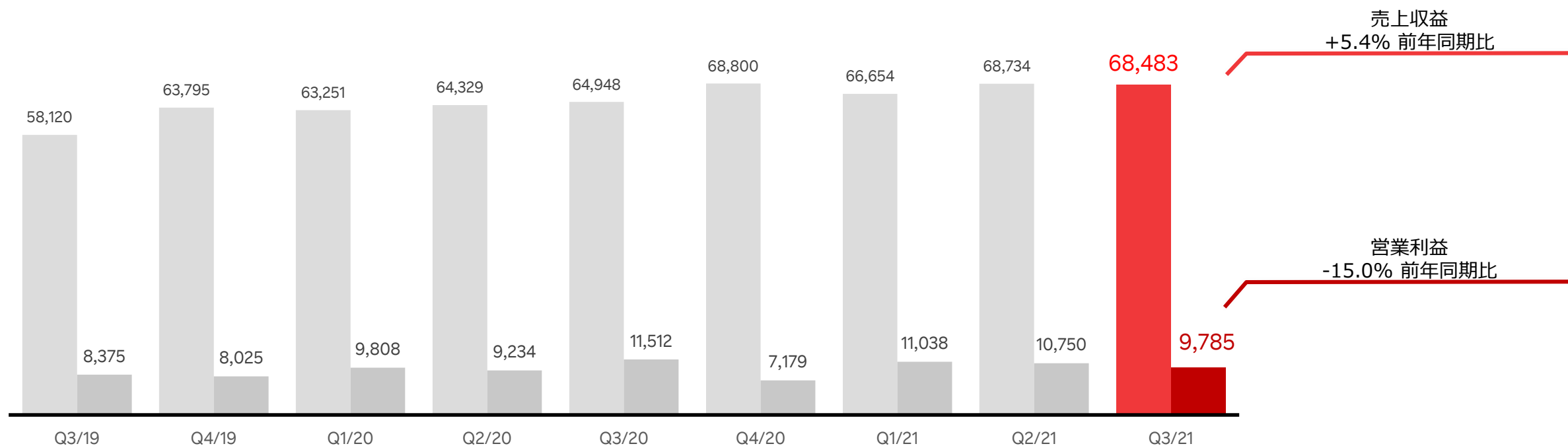
\* 楽天ペイメント = 楽天ペイ、楽天Edy、ポイントパートナー等

\* 楽天銀行：Q2/20に台湾における現地合併会社（楽天国際商業銀行股份有限公司）を連結子会社化。上記PLには含まない。

# 楽天カード 四半期業績推移

前年同期に計上したキャッシュレス還元補助金影響に加え、アフターコロナの世界を見据えたシステム投資や会員獲得等の先行投資を行った結果減益となったが、業界におけるプレゼンスは拡大

(単位：百万円)

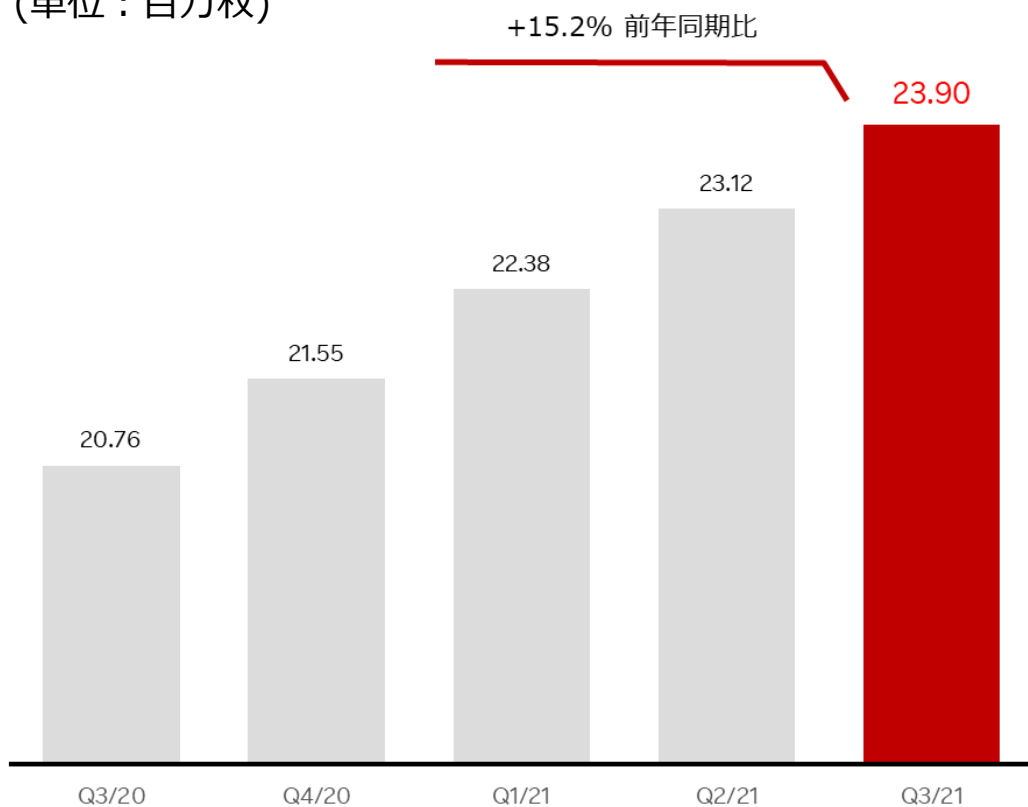




# 楽天カード 経営指標\* (1)

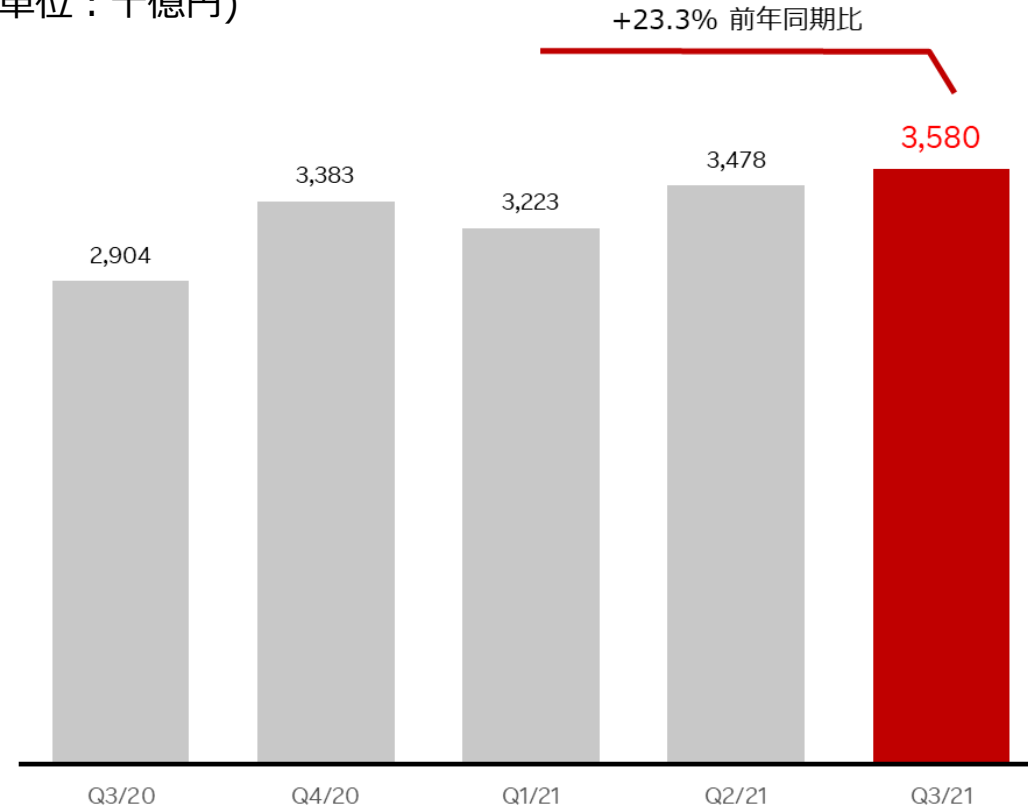
## カード発行枚数\*1

(単位：百万枚)



## ショッピング取扱高\*2

(単位：十億円)



\*1 2021年6月より本格開始した2枚目発行を含む。

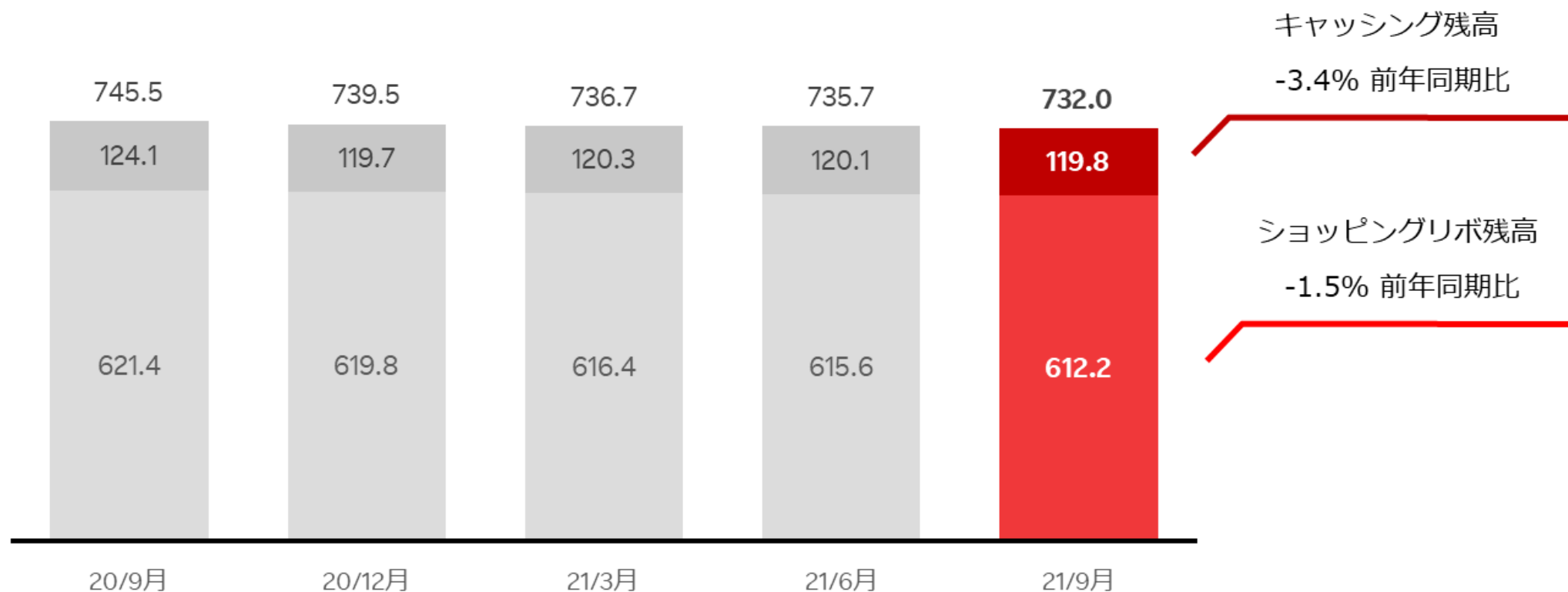
\*2 管理会計ベース。参考資料とは異なる定義。

\* その他のクレジットカードの数値は参考資料に掲載。

# 楽天カード 経営指標\* (2)

## ショッピングリボ残高及びキャッシング残高

(単位：十億円)



\*管理会計ベース。参考資料とは異なる定義。その他のクレジットカードの数値は参考資料に掲載。リボ残高は元本ベース

# 楽天カード 貸倒関連比率

(単位：百万円)

	Q3/20	Q4/20	Q1/21	Q2/21	Q3/21	前年同期比
貸倒関連費用	8,950	11,789	8,383	9,046	9,110	+1.8%
貸倒関連費用比率 <sup>*1</sup>	1.63%	2.03%	1.40%	1.53%	1.52%	-

	Q3/20	Q4/20	Q1/21	Q2/21	Q3/21	前年同期比
<b>楽天カード</b>	<b>1,839,869</b>	<b>2,097,002</b>	<b>2,010,882</b>	<b>2,052,112</b>	<b>2,093,338</b>	<b>+13.8%</b>
ステージ1 (正常)	1,750,887	2,008,991	1,919,540	1,957,075	1,994,727	+13.9%
ステージ2 (未収1～2ヶ月)	11,633	12,414	13,554	13,333	14,102	+21.2%
ステージ3 (未収3ヶ月以上/貸出条件緩和債権)	77,349	75,597	77,788	81,703	84,509	+9.3%
<b>楽天銀行保証</b>	<b>359,857</b>	<b>347,727</b>	<b>337,924</b>	<b>325,777</b>	<b>315,559</b>	<b>-12.3%</b>
ステージ1 (正常/信用保証債務残高 <sup>*2</sup> )	323,023	312,551	303,559	291,724	281,938	-12.7%
ステージ2 (遅延30日以上/信用保証債務残高 <sup>*2</sup> )	127	114	49	76	100	-21.5%
ステージ3 (求償債権)	36,707	35,062	34,315	33,977	33,522	-8.7%
<b>その他</b>	<b>934</b>	<b>902</b>	<b>866</b>	<b>825</b>	<b>803</b>	<b>-14.0%</b>
<b>債権残高・保証残高 合計</b>	<b>2,200,660</b>	<b>2,445,632</b>	<b>2,349,672</b>	<b>2,378,714</b>	<b>2,409,699</b>	<b>+9.5%</b>
<b>引当金残高<sup>*3</sup></b>	<b>96,898</b>	<b>94,890</b>	<b>94,047</b>	<b>94,470</b>	<b>95,185</b>	<b>-1.8%</b>
<b>貸倒償却額<sup>*4</sup></b>	<b>11,561</b>	<b>13,801</b>	<b>9,229</b>	<b>8,625</b>	<b>8,399</b>	<b>-27.4%</b>

\*1 貸倒関連費用比率 = 貸倒関連費用 ÷ 債権残高・保証残高合計の期首期末平均 × 4

\*2 楽天銀行における楽天銀行スーパーローン残高のうち、楽天カードが信用保証する残高

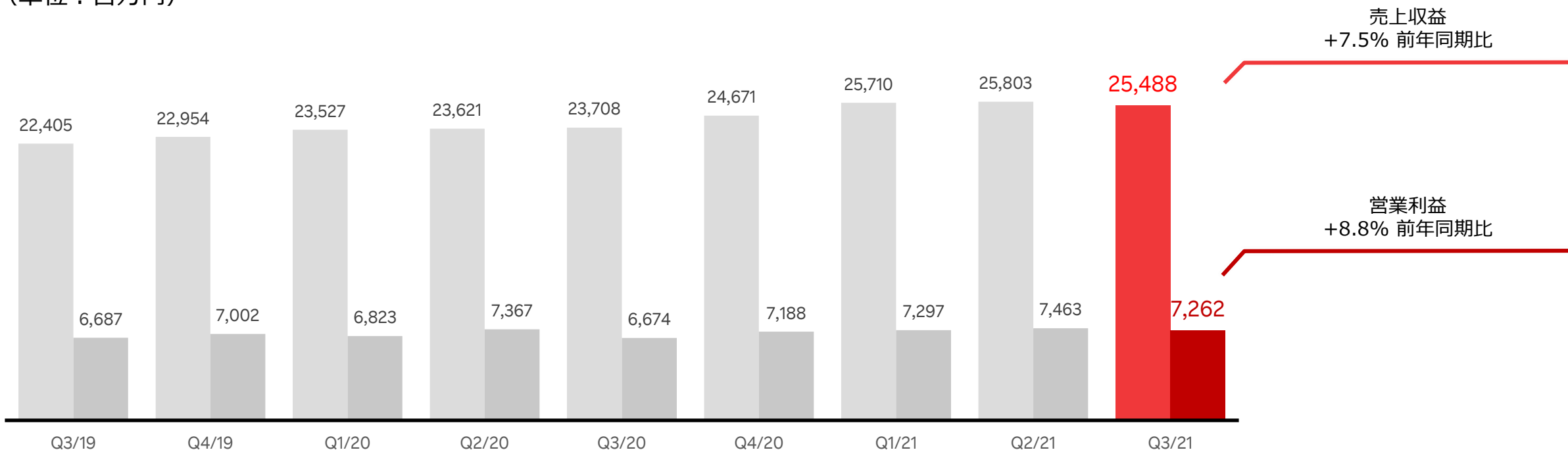
\*3 債務保証損失引当額を含む

\*4 貸倒償却には債権譲渡損を含む

# 楽天銀行 四半期業績推移

マイナス金利政策、新型コロナウイルスの影響等で引き続き銀行の経営環境が厳しい中、  
決済を中心に役務収益を大きく伸ばし、増収増益を確保

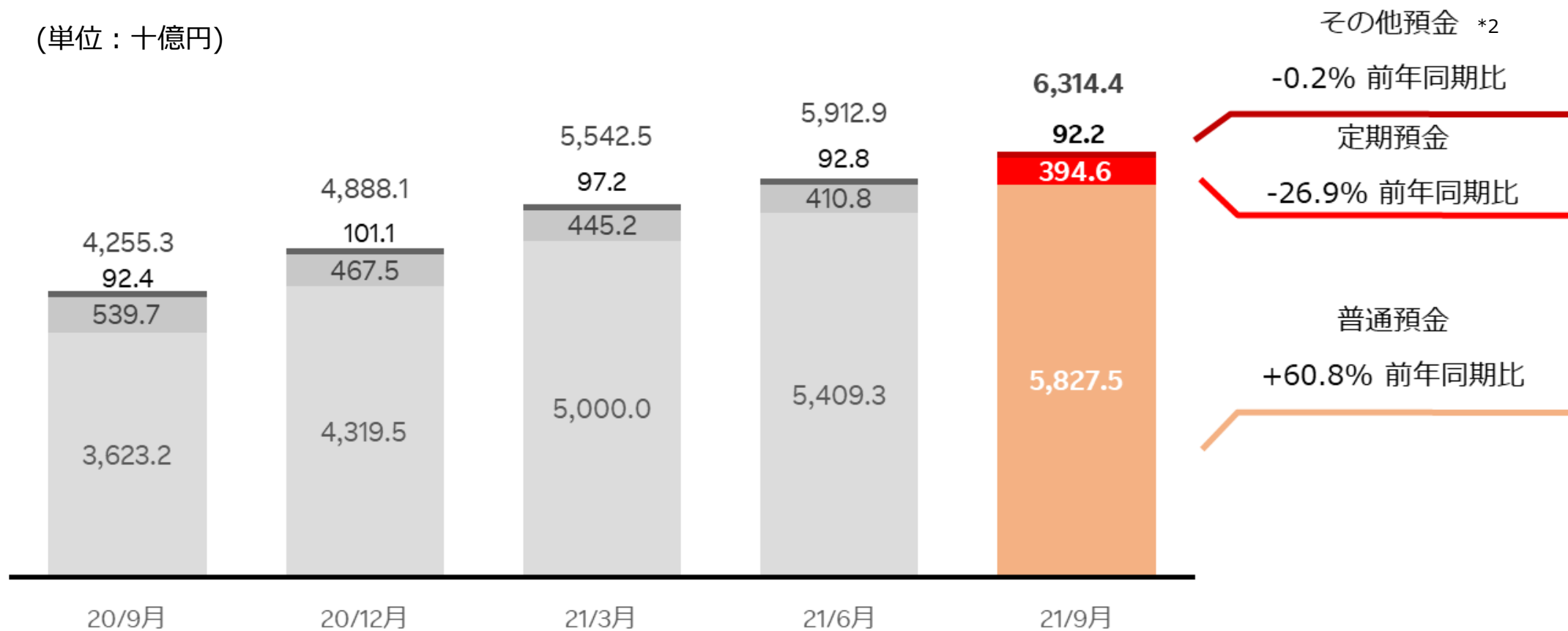
(単位：百万円)



\* Q2/20に台湾における現地合弁会社（楽天国際商業銀行股份有限公司）を連結子会社化。上記PLには含まない。

# 楽天銀行 預金残高推移\*1

(単位：十億円)

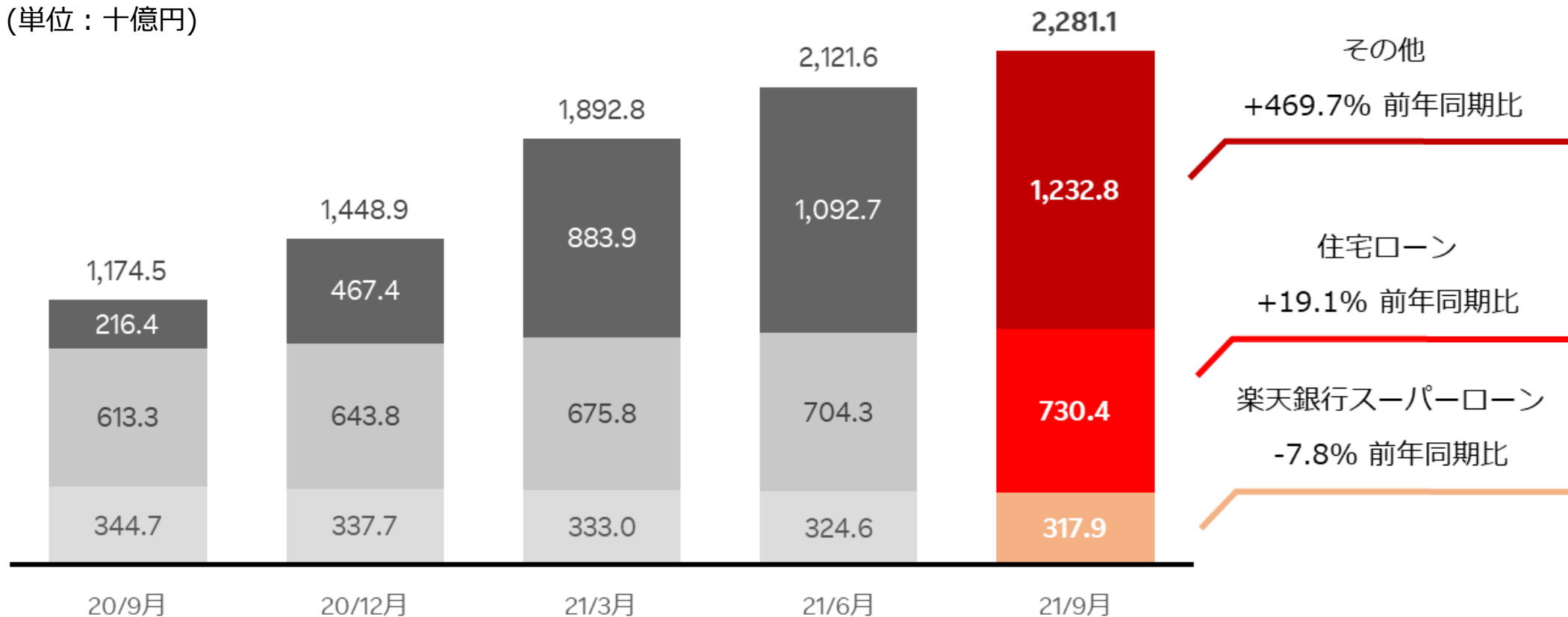


\*1 預金残高はIFRSベース（定期預金は、特約定期預金のデリバティブを含む）。楽天銀行連結ベース

\*2 その他預金には別段預金の他、外貨預金等を含む

# 楽天銀行 貸出金残高推移

(単位：十億円)

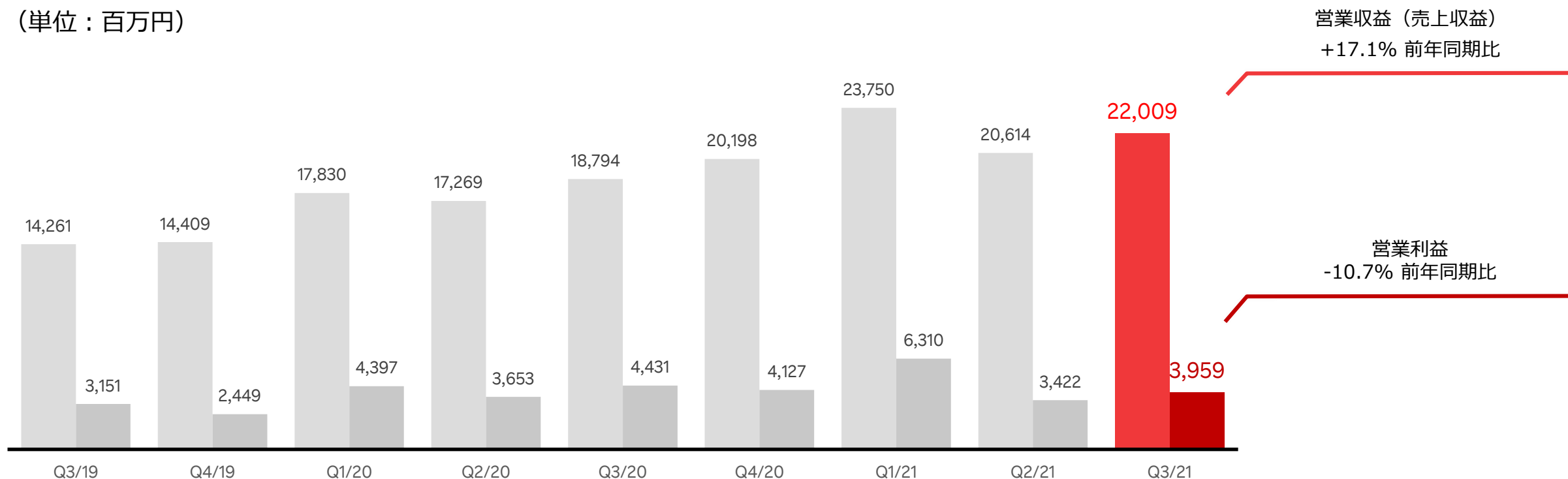


# 楽天証券 四半期業績推移

国内株式・米国株式が牽引し、営業収益（売上収益）は前年同期比二桁成長

会員獲得のためのマーケティング投資等の先行投資の結果減益も、会員基盤は急速に拡大

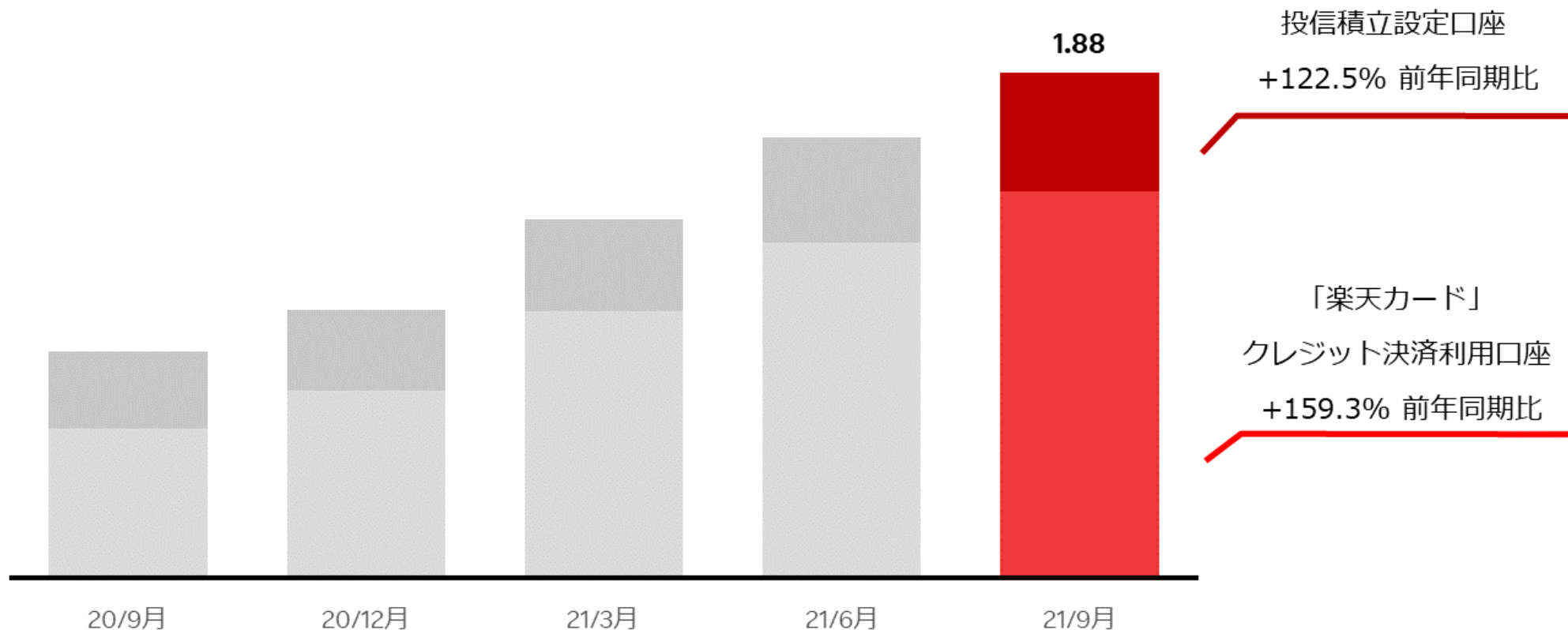
(単位：百万円)



# 楽天証券 投信積立口座数の増加

投信積立の「楽天カード」クレジット決済でのポイント付与やポイント投資等の施策により、投信積立設定口座数、「楽天カード」クレジット決済利用口座が増加

(単位：百万口座)

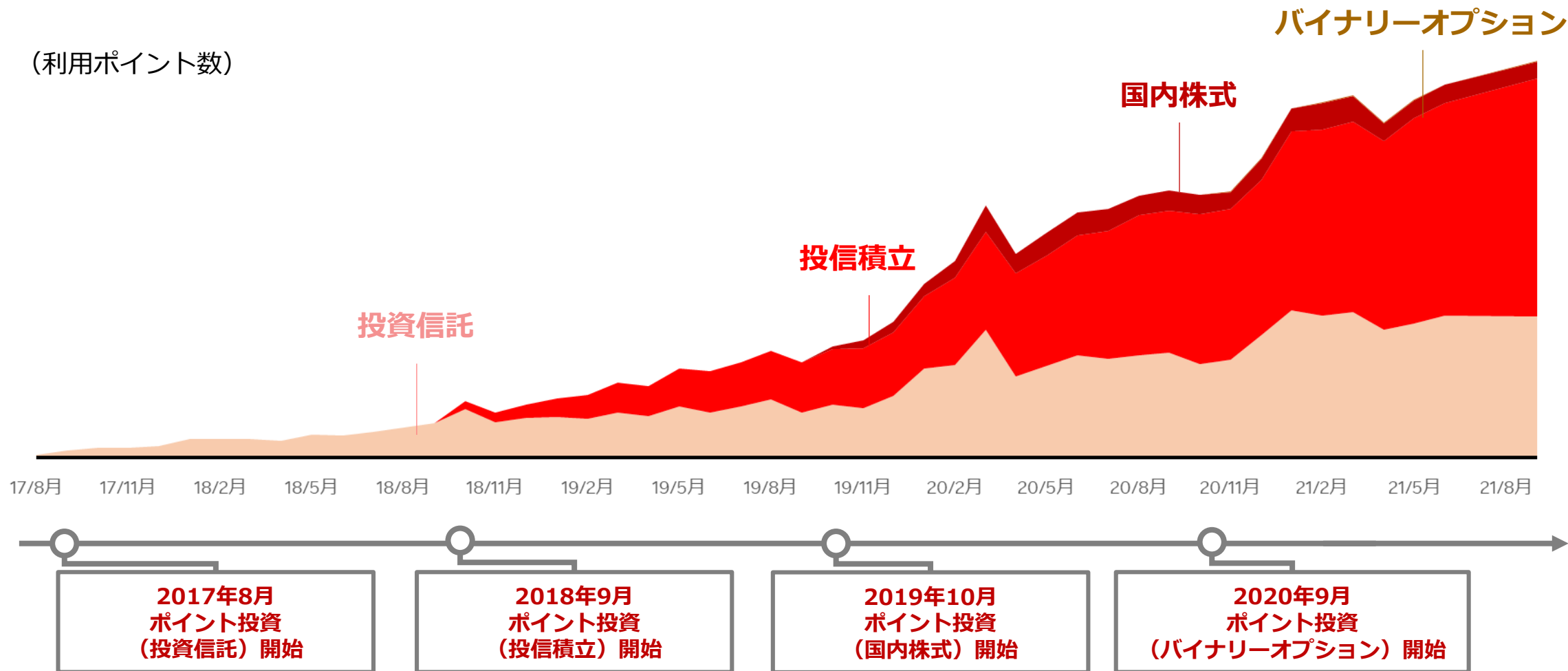




# 楽天証券 ポイント投資

ポイント投資での利用ポイント数は堅調に増加

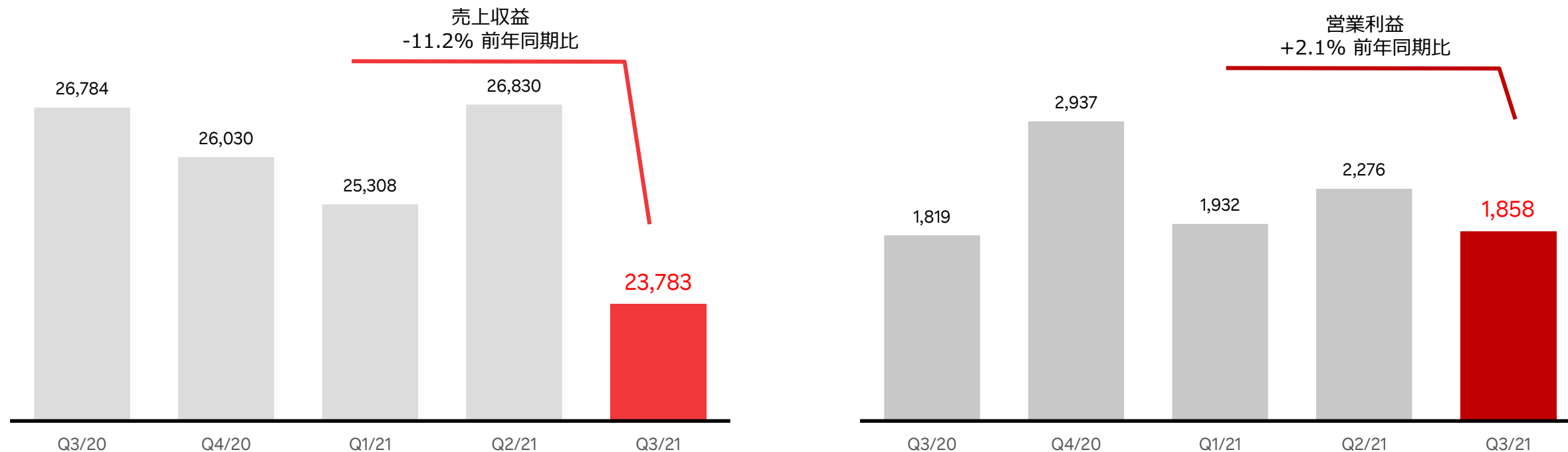
(利用ポイント数)



# 保険事業 業績推移

売上収益は、損害保険での引受基準適正化による売上減、及び大規模自然災害が発生しなかったことによる再保険収入減で減収も、営業利益は保険引受利益改善やコスト削減により増益を達成

(単位：百万円)



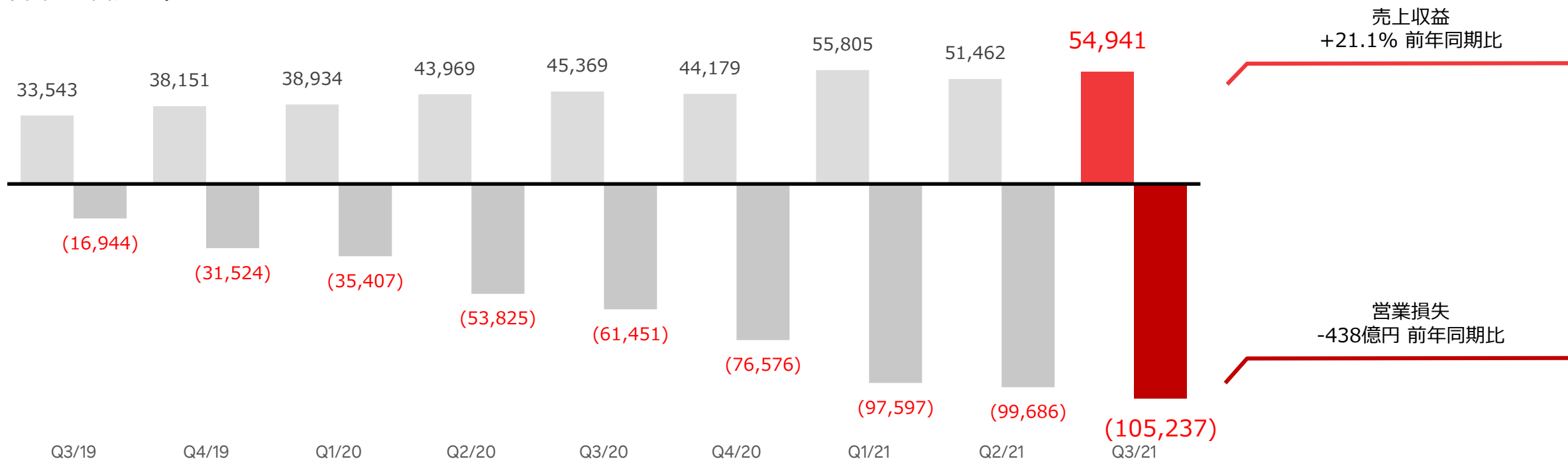
\* 保険事業は生命保険、損害保険、ペット保険、保険代理店を含む。詳細なデータは参考資料に掲載。

# モバイルセグメント

# モバイルセグメント\* 四半期業績推移

- 課金対象のMNOユーザーが増加したことによる増収要因が、MVNOユーザーがプラン料金が当初3ヶ月無料となるUN-LIMIT VIへ移行したことによる減収要因を上回る
- 楽天回線エリアの積極的な拡大に伴い、ネットワーク関連費用が増加
- ローミングエリアの自社回線切り替えによる費用削減効果はQ2/22以降を見込む

(単位：百万円)



\* モバイルセグメントは楽天コミュニケーションズ、MNO事業、MVNE/O事業、エナジー事業、コンテンツ事業等により構成されます。

\* Q2/21よりRakuten Kobo、Rakuten Viki、Rakuten Viber等の事業はインターネットサービスセグメントへ移動。

# モバイル 貸借対照表

(単位：百万円)

IFRS貸借対照表, Balance Sheet (IFRS)	Q1/20	Q2/20	Q3/20	Q4/20	Q1/21	Q2/21	Q3/21
資産, Assets							
有形固定資産, Fixed assets	229,251	268,954	339,757	415,270	485,176	569,409	660,352
無形資産, Intangible assets	36,669	44,096	52,781	58,024	60,305	110,118	124,744
その他の資産, Other assets	118,401	155,852	184,374	187,648	179,718	225,300	271,182
資産合計, Total Assets	384,321	468,902	576,911	660,942	725,198	904,827	1,056,278
負債及び資本, Liabilities and net assets							
借入金, Borrowings *	19,018	99,330	209,952	228,333	328,430	387,563	487,688
* 主にリースファイナンス及び親会社からの借り入れによる負債が計上されています * Borrowings are liabilities from lease financing and Loans from Rakuten Group, Inc.							
リース債務, Lease liabilities *	70,780	79,875	91,667	111,473	127,282	154,224	195,267
* 主にIFRS16による賃借料等の将来に渡る見込債務が計上されています * Lease liabilities are capitalized costs under IFRS16 such as rent expenses							
その他の負債, Other liabilities	82,615	110,104	131,199	140,479	165,432	198,179	220,371
負債合計, Total liabilities	172,413	289,309	432,817	480,285	621,144	739,966	903,326
資本合計, Total net assets	211,908	179,594	144,094	180,657	104,054	164,861	152,952
負債及び資本合計, Total liabilities and net assets	384,321	468,902	576,911	660,942	725,198	904,827	1,056,278

電波発射済基地局数：30,055 契約締結済基地局数：19,151 (2021年9月末時点)

# 楽天モバイル 実店舗ネットワーク

2021年10月時点 店舗数：681

## 九州・沖縄エリア

福岡県：23店舗  
佐賀県：3店舗  
長崎県：6店舗  
熊本県：10店舗  
大分県：3店舗  
宮崎県：3店舗  
鹿児島県：6店舗  
沖縄県：11店舗

合計：65店舗

## 四国エリア

徳島県：3店舗  
香川県：3店舗  
愛媛県：5店舗  
高知県：1店舗

合計：12店舗

## 中国エリア

鳥取県：2店舗  
島根県：2店舗  
岡山県：8店舗  
広島県：18店舗  
山口県：7店舗

合計：37店舗

## 北陸/甲信越エリア

新潟県：11店舗  
富山県：5店舗  
石川県：4店舗  
福井県：3店舗  
山梨県：2店舗  
長野県：10店舗

合計：35店舗

## 北海道/東北エリア

北海道：14店舗  
青森県：3店舗  
岩手県：3店舗  
宮城県：15店舗  
秋田県：3店舗  
山形県：2店舗  
福島県：6店舗

合計：46店舗

## 関東エリア

茨城県：9店舗  
栃木県：4店舗  
群馬県：5店舗  
埼玉県：39店舗  
千葉県：33店舗  
東京都：116店舗  
神奈川県：52店舗

合計：258店舗

## 関西エリア

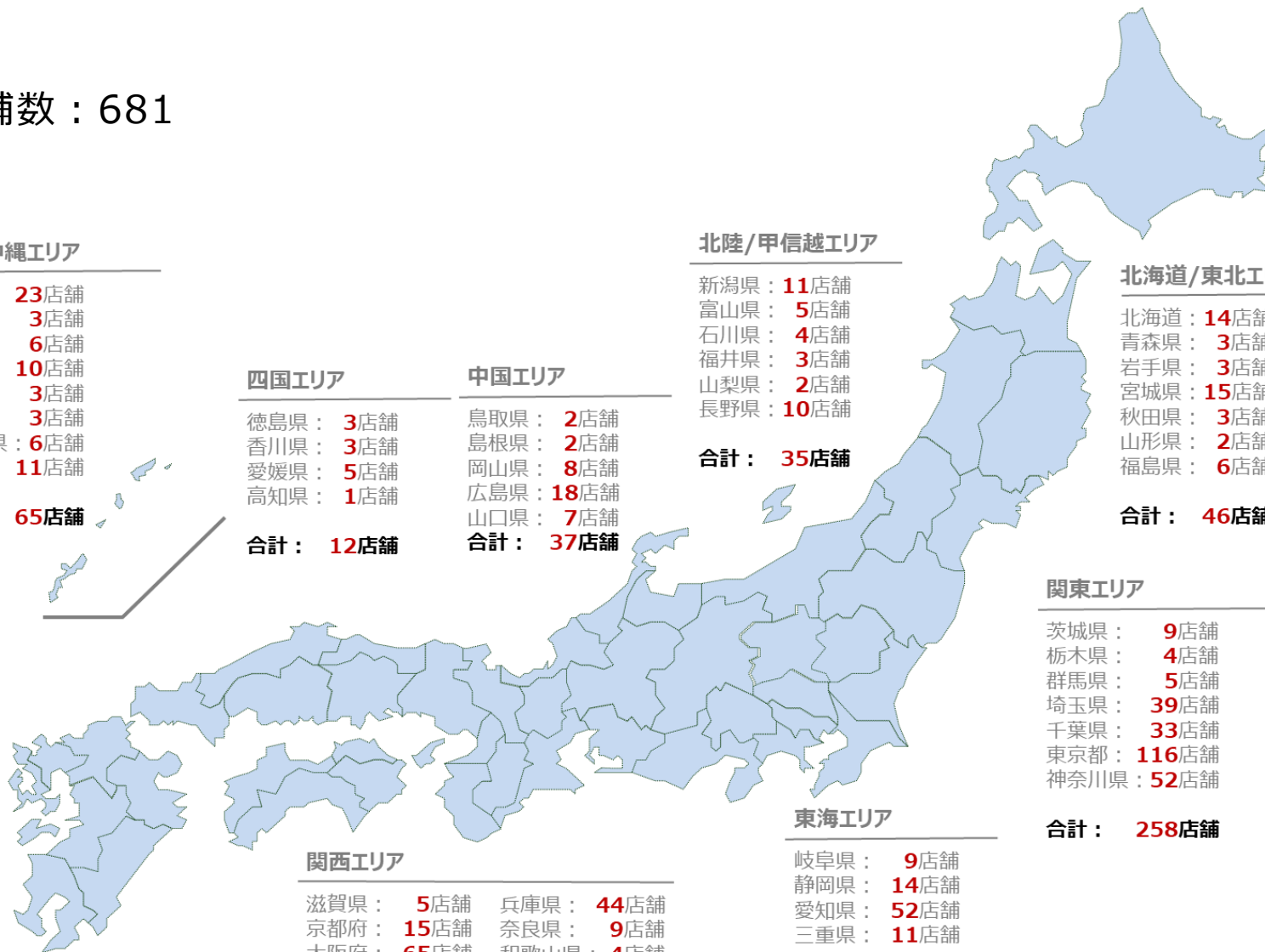
滋賀県：5店舗  
京都府：15店舗  
大阪府：65店舗  
兵庫県：44店舗  
奈良県：9店舗  
和歌山県：4店舗

合計：142店舗

## 東海エリア

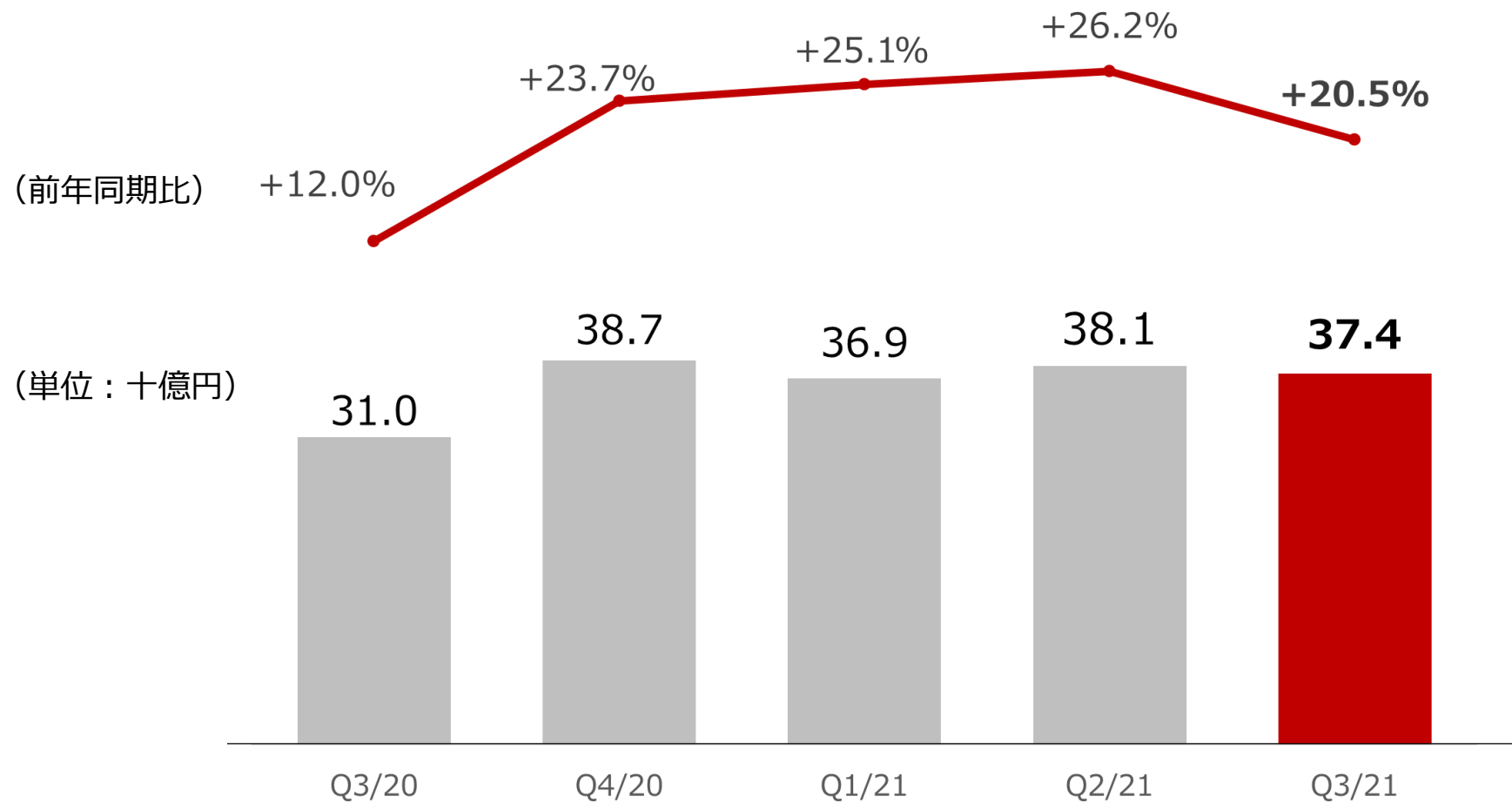
岐阜県：9店舗  
静岡県：14店舗  
愛知県：52店舗  
三重県：11店舗

合計：86店舗



# 広告事業

# 広告事業：Q3/21 売上収益\*

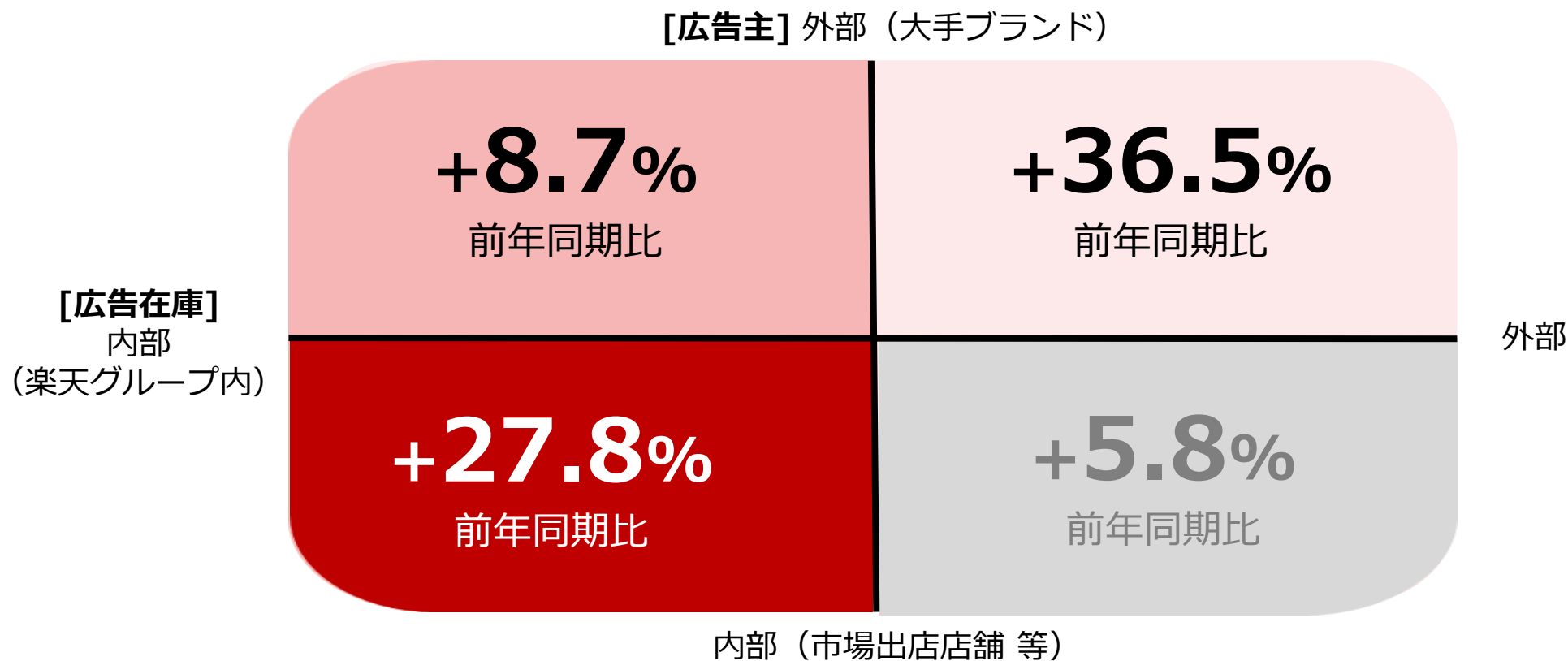


\* 内部取引含む取扱高



# 広告事業：Q3/21 成長率分析

EC事業の好調を受け楽天市場など、楽天グループ内における広告売上高が順調に拡大



**Rakuten**

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。